



# 武蔵野音楽大学

CAMPUS GUIDE 2027



SONS

磨き上げたところで奏でる音楽は、  
きっと誰かのところと響き合う。

音楽を学ぶということ——それは、単に演奏や歌唱の技術を高めるだけでなく、自分自身と向き合い、こころを磨き、広い視野を養うことでもあります。武蔵野音楽大学には、豊かな学びを可能にする環境と、学生一人一人の個性を尊重する指導があります。優れた教員や仲間たちと出会い、共に切磋琢磨する日々は、あなたを大きく成長させるでしょう。このキャンパスで重ねていく一音一音が、未来へとつながる響きとなり、世界へ羽ばたく音楽人としての第一歩となります。武蔵野音楽大学から、あなた自身の物語を奏でてください。

## Contents

目次・沿革	01
学長メッセージ、建学の精神と教育方針	03
武蔵野音楽大学の魅力	
①国内有数の施設	05
②恵まれた演奏機会	11
③優れた音楽家	13
武蔵野音楽大学の学び	14
カリキュラム一覧	15
演奏学科	17
ヴィルトゥオーゾコース	19
器楽コース	21
有鍵盤器専修	23
管楽器専修	23
打楽器専修	24
弦楽器専修	24
声楽コース	25
音楽総合学科	27
作曲コース	29
音楽学コース	31
音楽教育コース	33
アートマネジメントコース	35
授業紹介	37
教職員紹介	40

キャンパスライフ	
武蔵野音大で過ごす日々	45
キャンパス環境	47
武蔵野音大生の成長記録	49
進路	
大学院・別科	51
留学生の声	52
キャリアサポート	53
進路状況	54
卒業生からのメッセージ	55
新卒業生の声	57
著名人からのエール	58

インフォメーション	
奨学金	59
学生サポート	60
入学者選抜ガイド	61
入学者選抜スケジュール	63
講習会・イベント情報	65

## 武蔵野音楽大学 沿革

- 1929 武蔵野音楽学校として設置認可を受け創立  
江古田キャンパス校舎落成
- 1949 武蔵野音楽大学として設置認可  
福井直秋、学長に就任(1951 理事長に就任)
- 1951 財団法人武蔵野音楽学校から学校法人武蔵野音楽学園へ組織変更
- 1960 ベートーヴェンホール落成
- 1962 福井直弘、学長に就任
- 1964 大学院音楽研究科修士課程(現博士前期課程)開設
- 1967 武蔵野音楽大学楽器博物館(現楽器ミュージアム)開設
- 1973 武蔵野高等学校(現武蔵野音楽大学附属高等学校)創立
- 1981 福井直俊、理事長に就任  
福井直敬、学長に就任(1998 理事長に就任)
- 1993 武蔵野音楽大学バルナソス多摩開設  
シューベルトホール落成
- 2004 大学院音楽研究科博士後期課程開設
- 2007 学芸員課程開設
- 2017 江古田新キャンパス竣工  
ブラームスホール落成  
演奏学科、音楽総合学科の2学科制に再編
- 2020 福井直昭、学長に就任(2025 理事長に就任)
- 2024 学生レジデンス「Flügel」落成
- 2026 武蔵野音楽大学歴史展示室開室
- 2027 附属高等学校、東京都新キャンパスに移転予定



## 「〈和〉のこころ」と 音楽の力で 自らの未来を切り拓く

大学の定める建学の精神「〈和〉のこころ」は、「個々人の自立」と表裏一体を成してこそ有意な指針となると、私は考えています。他者を尊重し、協調しながらも、自立して問題提起や解決ができる音楽人を育成するために、我々教職員はきめ細かく丁寧な指導に努めています。

皆さんは、未来の正確な予測が困難な時代を生き抜いていかねばなりません。しかし、いかに人々の生活環境が変わろうとも、音楽芸術に心を癒やされ、これに明日を生きる活力を見いだすという、人間が生来持つ本性は普遍であると、私は信じています。

音楽を学ぶ皆さんが、日々の練習や本番を通じて培った忍耐力、困難な状況でも諦めずに努力を続ける姿勢は、卒業後、社会的に高く評価される資質となるでしょう。一方で、皆さんは、単なる知識・技術の習得だけでなく、問題の本質を見極める「洞察力」、解決策を発見する「創造力」、他者と意思疎通を図る「コミュニケーション能力」を高めることが必要です。なぜなら、生成AIなどでは代替できないこれらの能力によって、解のない問題や未知の課題に遭遇した際、広い視野を持ってそれらに対峙していけるからです。

本学キャンパスは、重厚感と現代性が調和し、優れた機能性とスタイリッシュなデザインを併せ持つ「音楽の街」と評されます。この街には6つのホールや多くの最適な音響のレッスン室などの理想的な演奏・学修環境が実現しており、自身の可能性を無限に広げることができます。さらに、在学中、学修目標を達成し大きく成長するための、さまざまな出会いや経験の場、また学生支援の環境も整っています。

音楽は瞬間瞬間に生成され、そして消えていく時間芸術です。しかしその儂い音響現象の中に、人間の最も深い体験が刻み込まれているのだと思います。学生諸君には、本学の教育方針「音楽芸術の研鑽」「人間形成」の下、大作曲家の作品の真理に少しでも近づき、在学中に培った多層的な知性としなやかな感性、そして豊かな人間性を生かして、それぞれの新たな舞台へ大きく羽ばたき輝き続けてほしいと、切に願っています。

皆さんにとって、かけがえのない時間を、武蔵野音楽大学で共に過ごしていきませんか。伝統と近代性が交差するキャンパスから、意欲あふれる皆さんを、心から歓迎いたします。

理事長・学長  
ヴィルトゥオーゾコース長

**福井 直昭**

1970年東京生まれ。ピアニスト。慶應義塾大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了、ミュンヘン音楽大学に留学。クロイツァー賞、ブルガリア国際音楽コンクール「Music&Earth」全部門グランプリ、ハンガリー・ジュル市記念シルバメダル、下総統一音楽賞等受賞。国内外の重要な演奏会での20以上の著名オーケストラとの協演や、世界的ピアニスト ケマル・ゲキチとのデュオも常に高い評価を得ている。また、日本私立大学協会常務理事、全日本音楽教育研究会会長、文部科学省大学設置・学校法人審議会特別委員等、学内のみならず各機関の社会活動において重要な役割を果たす。



### 建学の精神と教育方針

建学の精神

「〈和〉のこころ」

教育方針

「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」

生活の規範

3つのP「礼儀 (Propriety)」「清潔 (Purity)」「時間厳守 (Punctuality)」

わが国で、音楽教育の基盤がまだ弱体であった昭和4(1929)年、その普及と向上に強い情熱を持って取り組んだ創立者 福井直秋と、その教育理念に共鳴する多くの協力者、教職員、生徒たちの強い「和」によって本学は創設されたことから、建学の精神を「〈和〉のこころ」と定めています。

また、深遠な音楽美の追究と豊かな人格の形成は、相高め合うものであるという創立者の信念から、本学は「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」を創立以来の一貫した教育方針としています。

さらに、「礼儀 (Propriety)」、「清潔 (Purity)」、「時間厳守 (Punctuality)」の3つに基づく生活の規範を「3P主義」と呼び、平素の生活において、学生のみならず教職員にも実践することを求めています。

### 創立者

諸芸術の中で人種、言語の別を越え、概念の領域を超脱して直さに人間の本能に訴え、和親相愛の心情をたかめ、崇高純美の気迫を培い得る力を最も大きく内包するものは音楽芸術であるといえよう。

(1945年 創立者論文「再建日本と音楽」より)

創立者  
初代理事長・学長 **福井 直秋**



### TOPIC — 令和6年度全国学生調査(文部科学省)で、 武蔵野音楽大学が高評価

—「専門分野に関する知識・理解」などの3項目で上位にランクイン—

文部科学省が実施した「令和6年度 全国学生調査(第4回試行実施)」において、武蔵野音楽大学が全国的に高い評価を受けました。本調査は、全国の大学生を対象に授業の質や学びの成果を学生自身の視点から評価するもので、今回初めて「ポジティブリスト」として高評価の大学が公表されたものです。

本学は、教育、スポーツ、芸術、家政分野を持つ大学の中で「専門分野に関する知識・理解」の項目で全国第7位(音楽大学では第1位)、また「異なる文化に関する知識・理解」でも全国第7位(音楽大学では第2位)にランクインし、専攻とする音楽教育の指導力が高い水準を示しました。さらに、「卒業時まで身に付けるべき知識や能力を意識して学修している」の項目でも全国第17位(音楽大学では第1位)を獲得し、学生が自らの成長を意識し主体的に学んでいる姿勢が明らかになりました。



文部科学省  
「全国学生調査  
(第4回試行実施)  
ポジティブリスト」PDF

武蔵野音楽大学の

# 魅力

## 01 国内有数の施設

武蔵野音楽大学のキャンパスは、音響効果に優れたコンサートホールとして知られる「ベートーヴェンホール」をはじめ、「ブラームスホール」や「モーツァルトホール」など、演奏・練習のための施設が充実しています。音の響きを体で感じながら学べる環境は、演奏技術だけでなく表現力そのものを磨くのに最適。舞台上立ち、自分の音が空間を満たす経験を重ねることで、音楽家としての自信と感性が育まれていきます。

### ● ベートーヴェンホール

1960年に日本で初めての本格的なコンサートホールとして生まれた「ベートーヴェンホール」。日本初のコンサートオルガンのほか、オーケストラピットやオペラ上演用の舞台機構を備えており、音響効果の高いホールとして国内外から注目を集めています。音楽ファンにも長年親しまれ、2017年の新キャンパス竣工とともに大改修を実施。客席数は1,043席です。

プロの演奏会が開かれる本格的なホール。  
ここで自分の音を思いきり響かせたい。



ベートーヴェンホールホワイエ



江古田新キャンパス竣工記念特別演奏会  
ケマル・ゲキチ×福井直昭 ピアノデュオリサイタル



ベートーヴェンホール客席



ベートーヴェンホール外観

● **ブラームスホール**

世界的な建築音響コンサルタントである永田音響設計の監修による「ブラームスホール」。木や石などの伝統的な材料と共に、タイルやガラスなど音響特性の異なる近代的な材料を併せて使用し、新しい響きを実現。高さ14mの天井と、上部に行くほど広がった形状の壁面が、豊かな音響を客席に届けます。客席数は423席。最新の音響設計による意欲的なデザインの中ホールです。



● **モーツァルトホール**

ヨーロッパのサロンをイメージした「モーツァルトホール」は、リサイタル・室内楽用の約100席のホール。学生がお互いを触発し合う場として活用できる使い勝手の良いホールです。クラシカルでありなが

らモダンなデザイン、通常の教室とは異なるハレの場の雰囲気为学生の意欲を最大限に引き出します。旧モーツァルトホールから移設した伝統あるパイプオルガンを備えています。

*Check!*

**施設の充実したキャンパスで学ぶメリット**

武蔵野音楽大学のキャンパスには、音の響き方が異なる複数のコンサートホールがあります。学生は日々の授業や練習を通して、本格的な音空間を自然に体験します。

「ブラームスホール」は、高い天井と凹凸の多い壁面によって多くの反射音生まれ、ふくよかで豊かな響きをもたらします。一方、歴史ある「ベートーヴェンホール」は、大編成でも各楽器の音の輪郭が明瞭に聴こえるため、自身の演奏を客観的に見つめ直すのに適した空間です。

こうした異なるホールで演奏経験を重ねることで、学生は「どのような音の出し方がその場にふさわしいか」を考える力を身に付けていきます。さらに、リハーサルホールやレッスン室も充実しており、練習から本番の演奏会までの一貫した学びが可能です。このような環境で学ぶことにより、将来さまざまな舞台に立つための大きな力が培われていくに違いありません。

永田音響設計 シニアコンサルタント **酒巻 文彰 氏**

札幌市出身。金沢大学理学部物理学科卒業、同大学院自然科学研究科数物科学専攻博士前期(修士)課程修了。2004年4月永田音響設計入社。現在、シニアコンサルタント。ブラームスホール、ベートーヴェンホール(改修)のほか、札幌文化芸術劇場、第5期歌舞伎座など多数の音響設計を手がける。



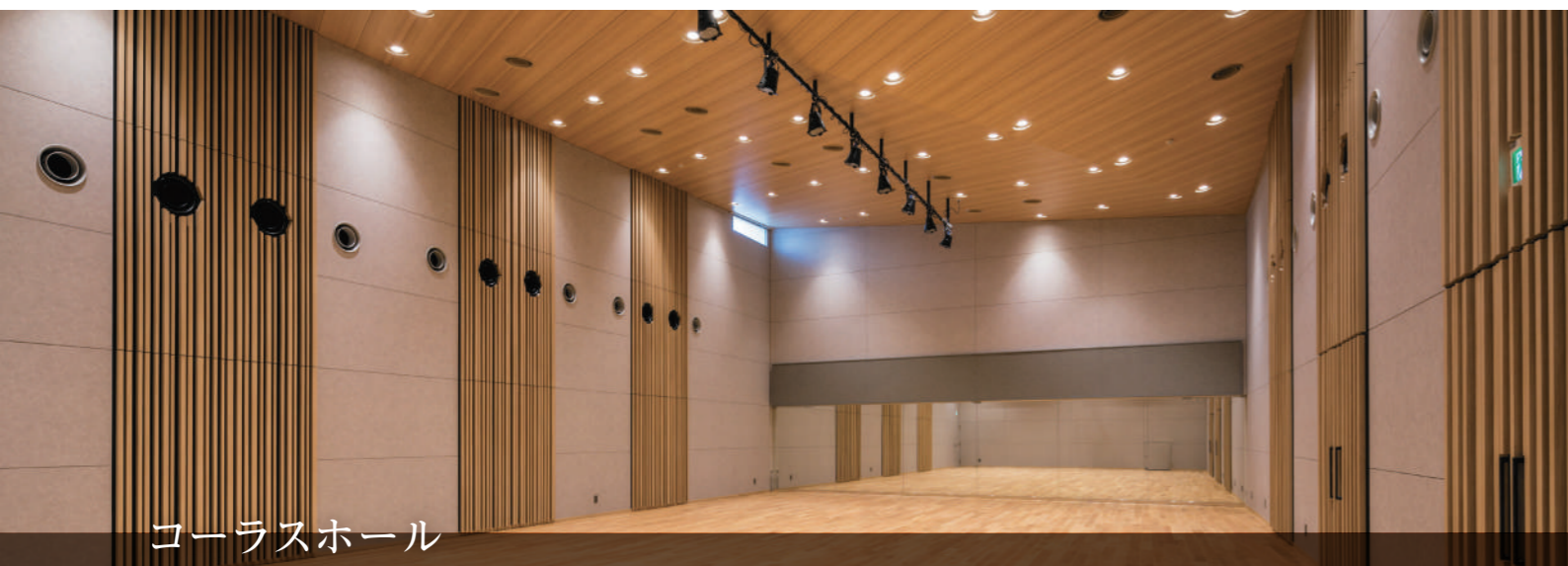
「ブラームスホール」の壁面。反射音を効果的に客席へ届けるため、凹凸を設けた壁面は垂直ではなく、高い天井に向かって広がった構造となっている(写真提供: 永田音響設計)



オーケストラホール



ウィンドアンサンブルホール



コーラスホール

# 3つのリハーサルホール

オーケストラ、ウィンドアンサンブル(吹奏楽)、大合唱のための大規模な各専用リハーサルホールは、室内音響に配慮して壁・天井の平行面を排した本格的なデザインで、それぞれの編成の特性を考慮して室形状が最適化されています。

## ● レッスン室

教員と学生の1対1の真剣な教育の場であり、対話の場でもあるのがレッスン室です。レッスン室の周りには、対話やリフレッシュのためのラウンジが随所に設けられています。



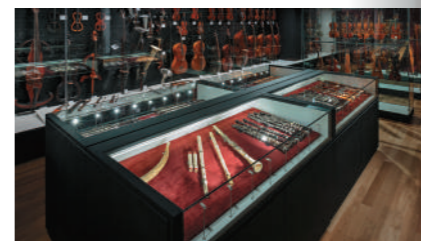
## ● 録音スタジオ

五重奏程度の編成までの録音が可能で、プロユースにも対応できる機材・環境が整い、それらの操作について学ぶ授業などで実際に使用されています。



## ● 武蔵野音楽大学楽器ミュージアム

日本最大級の楽器コレクションを誇り、館内は地域別・種類別に分けられた4つの独立した展示室に分かれ、それぞれ異なったデザインで演出されています。大学と社会をつなぐ窓口として一般にも開放しています。



## ● 武蔵野音楽大学歴史展示室

創立者福井直秋の功績や武蔵野音楽学園約100年の歩みについて、貴重資料約250点の展示により分かりやすく紹介しています。近代日本の音楽教育の歴史をたどることもできる場です。



## 02 恵まれた演奏機会



今日はオーディエンス、  
明日はプレイヤー。  
舞台に接するたびに、  
経験値が上がっていく。

学内外で数多く行われる演奏会や発表の機会を通じて、学生は日常的に舞台と向き合います。今日は客席で学び、明日は演奏者として表現する——その循環が、音楽を深く理解し、自分の音で伝えるための力を育てるのです。実践の積み重ねによって経験値を上げることで、表現者としての確かな成長へとつながっていきます。

詳細はこちらをご確認ください。



# Voice

## 演奏会に参加した 学生たちの声

### ソリストオーディション合格者

オーディションで選出されたソリストが、「武蔵野音楽大学管弦楽団演奏会」にて協奏曲を演奏。学内外のホールで協演します。

合格に至るまでのオーディション期間で得たものはとても大きく、一つの作品と長く向き合い続ける忍耐力や、自分を信じて努力を続ける力が試される時間でした。コンチェルトの本番では、自分の演奏が客席へ伝わっていく感覚を強く感じました。

ヴィルトゥオーゾコース ピアノ専攻4年

オーケストラを背にソリストとして舞台上立つ経験は、大きな自信と度胸を育ててくれました。緊張の中でも「演者」であり続ける意識や、音楽は多くの支えで成り立つという実感は、今後の音楽人生における大切な財産です。

ヴィルトゥオーゾコース トランペット専攻3年

### 選抜学生コンサート

器楽コースの選抜学生によるコンサート。コンサート形式で行う実技試験(前期末試験)である「グループコンサート」の成績優秀者が演奏を披露。

このコンサートで、自分の中にある「伝えたいもの」をお客さまに届ける喜びを実感しました。自分がどんな音を求めているのか、お客さまに何を伝えたいのかを意識して練習に取り組み、自分なりの音楽を伝える経験ができました。

器楽コース ピアノ専攻4年

選抜学生として舞台上立ち、何よりも経験値を得ることができました。練習の時に想定していた音響になっているか。お客さまの前で自分ほどのくらい力を発揮できるのか。舞台での演奏を通してしか得られない学びだと思います。

器楽コース フルート専攻4年

### ウィンドアンサンブル演奏会

武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブルは1953年発足。選ばれたメンバーは日々研鑽を重ね、吹奏楽のオリジナル作品を中心に成果を発表しています。

演奏会本番の客席で多くの方が涙を流している姿を見た時、「音楽を通じて自分たちの心が届いたのだ」と胸が熱くなりました。仲間たちと「より良い音楽」を目指して努力した結果、得られた手応えと感動は、一生忘れられない大切な宝物です。

ヴィルトゥオーゾコース オーボエ専攻4年

生きた音楽を奏するために、仲間とセッションする力や音楽の方向性を話し合い、メンバー全員で同じ方向を向くことの大切さを学びました。さらに本番での経験は、ステージでの立ち居振る舞いや、本番に向けた心の準備など、自らのステップアップにつながったと実感しています。

器楽コース クラリネット専攻4年

ソロや小編成での演奏と異なり、大編成のウィンドアンサンブルでは、個々の役割を意識しながら全体の音楽を構成する力が求められます。自分一人の演奏技術ではなく、周囲の音を聴き、演奏を共有する姿勢の大切さを実感しました。

ヴィルトゥオーゾコース サクソフォーン専攻3年

飯森範親先生は世界的に活躍する指揮者です。難易度の高い曲を仕上げる上で必要な演奏技術の向上や音楽表現の幅、「音楽をする」ための心構えなど、音楽家として活動するために大切なことを学び、自分の視野が大きく広がりました。

器楽コース ホルン専攻4年

### 管弦楽団演奏会

合奏授業の一環として、管打弦楽器の成績優秀者により編成される武蔵野音楽大学管弦楽団。著名な指揮者により、国内各地への演奏旅行、年2回の定期演奏会を実施しています。

演奏会に向けての練習は、アンサンブルの難しさを痛感する毎日。指揮者の意図を汲み取りつつ、周りの楽器と音程やタイミングをミリ単位で合わせる作業は楽ではありませんでしたが、結果、調和した心地よい響きを奏でられたのだと思います。

ヴィルトゥオーゾコース オーボエ専攻4年

弦楽器とアンサンブルを重ね、他の楽器の音や全体の響きを聴いてフレーズ感やニュアンスを合わせるという貴重な経験ができました。また、作曲家ごとの音楽の特色を表現するために、作品背景や楽譜を丁寧に研究する姿勢が身に付きました。

器楽コース クラリネット専攻4年

大学4年で初めての管弦楽に挑戦し、ティンパニ奏者としてオーケストラの奥深さを学びました。先生方の丁寧な指導の下、周囲の音を感じながら演奏する大切さを実感。音楽への向き合い方が大きく広がりました。

器楽コース 打楽器専攻4年

入学して初めての演奏会は、うれしさと緊張で胸がいっぱいでした。先生や先輩方と試行錯誤を重ねながら、自分たちの音を削り上げました。演奏を楽しむ気持ちが音に反映され、内面からの音楽表現ができたと思います。

ヴィルトゥオーゾコース チェロ専攻1年

### ニュー・ストリーム・コンサート

ヴィルトゥオーゾコースで、前年度の実技試験の成績優秀者から選抜された学生による演奏会。年3回、プラームスホールや都内のホールで開催します。

舞台上立つと多くのお客さまがいて、とても緊張しましたが、演奏が始まると楽しさの方が勝り、良い演奏ができました。舞台上慣れる機会となり、自分で目標を立てて取り組み、緊張を目標達成へとうまくつなげることの大切さを感じました。

ヴィルトゥオーゾコース フルート専攻2年

憧れの舞台上立ち、音楽を届ける喜びを実感しました。これから自分がしていきたいこと、進みたい道が明確に分かったように思います。そして、私自身もお客さまから幸せをお裾分けしていただいたように感じました。

ヴィルトゥオーゾコース ヴァイオリン専攻2年

共演者、会場の響き、聴いてくださる方々の熱量によって、同じ曲でも演奏は毎回変化します。演奏機会に恵まれた武蔵野音楽大学の環境では、演奏表現の引き出しが増えていき、その中から自分にしかできない演奏を探索し続けることができます。

ヴィルトゥオーゾコース 声楽専攻2年

### オペラ公演

声楽コースにはオペラを学ぶための授業が数多くあり、内外の著名な指導者の下で歌唱力や基礎演技などの研鑽を重ね、その成果を発表しています。

オーケストラ伴奏で歌うのは初めてで、リハーサル初日はなかなか合わず、苦勞の連続でした。普段はピアノ伴奏で稽古を進めているため、オーケストラのスケールの大きい音に合わせる方法や、各楽器特有の演出など、学ぶことが多かったです。

ヴィルトゥオーゾコース 声楽専攻4年

オーケストラとは異なるオペラの舞台づくりに携わり、歌手の表現やテンポの変化に寄り添って演奏する難しさと面白さを体感しました。その場の空気を感じ取り、柔軟に音楽をつくる力の大切さを学んだオペラ公演でした。

器楽コース ヴァイオリン専攻4年

### 03 優れた音楽家

親身な指導の中で経験する成功や失敗や挫折。その全てが、自分の音楽の糧となっていく。

第一線で活躍する音楽家を多数輩出する武蔵野音楽大学では、経験豊富な指導者が、一人一人の個性に寄り添いながら丁寧に指導。成功も、失敗や挫折も学びに変え、取り組みの中で得た気づきや経験の全てから、自分だけの音楽を追究します。



©Rikimaru Hotta 写真提供：東京都交響楽団

武蔵野音楽大学での学びがあって、在学中に東京都交響楽団のオーディションに合格し、団員として打楽器を担当する今の自分があります。特に安藤芳広先生とは、高校時代の吹奏楽部の活動を通して出会い、「音楽大学に進むなら、この先生の下で学びたい」と強く思っていたため、武蔵野音楽大学への進学は、私にとってごく自然な選択でした。

大学での学びの中で、何度も立ち返ることになったのが、「音楽をしているかどうか」という問いです。技術に意識が向き過ぎると、音楽そのものを見失ってしまう。そんな時にかけられた「音楽してないよ」という安藤先生の言葉は、今でも心に強く残っています。打楽器はたたけば音が出ますが、それだけで音楽になるわけではありません。アンサンブルの中で意味のある音を出してこそ、打楽器は輝くのだと学びました。

武蔵野音大には、考え方もジャンルも異なる仲間が集い、互いに刺激し合える環境があります。その中で、自分はどんな音楽家でありたいのかを考え続けてきました。まだ道の途中ですが、音楽の本質を忘れることなく、アンサンブルの中で信頼される打楽器奏者を目指していきます。

東京都交響楽団 打楽器奏者  
2026年ヴィルトゥオーゾコース  
打楽器専攻卒業

### 中村 友亮さん

「音楽をしているかどうか」——  
打楽器奏者にとって最も大切なことを  
繰り返し教えてくれた恩師の言葉が、  
今も強く心に残っています。



広島県広島市出身。岡山学芸館高等学校を経て、武蔵野音楽大学音楽学部演奏学科ヴィルトゥオーゾコース卒業。第40回日本管打楽器コンクール パーカッション部門第1位ならびに全部門特別大賞、内閣総理大臣賞受賞。これまでに安藤芳広、黒田英実、小川裕雅の各氏に師事。現在、東京都交響楽団打楽器奏者。

音と品格を高めた先に、



# 芸術がある

豊富な実践活動・  
現場体験の機会

専門的知識と  
技術の涵養

武蔵野音楽大学では、建学の精神および教育方針に基づき、入学に際して求めている学修意欲と能力をアドミッション・ポリシーに定めています。そして、この方針に則り、公正かつ妥当な入学者選抜を行い、国内外から広く学生を受け入れています。

#### アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

武蔵野音楽大学の建学の精神「(和)のこころ」、および教育方針である「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」に共感する以下のような学修意欲と能力を備えた者を、各コースの専攻別科目、共通科目、面接、調査書等による多面的・総合的な入学者選抜によって選抜します。

- 1 本学の建学の精神と教育方針のもとで学修するに相応しい、豊かな人間性を有する者。
- 2 音楽を主体的に学び深めることにより、音楽の美を探究する意欲のある者。
- 3 専攻の学修に必要な能力と基礎的学力、および思考力、判断力を備えた者。



詳細はこちらをご確認ください。

#### カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

武蔵野音楽大学の教育方針である「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」を具現するため、音楽学部全2学科に、必修科目、選択科目、自由科目を開講し、各コースの教育目的に合うよう、以下のようにカリキュラムを編成します。

- 1 授業科目は原則として4学年を8つに区分したセメスターごとに開講し、各専攻分野に求められる知識、能力等を段階的、体系的に修得できるよう編成します。この際、教養科目は必修科目および自由科目の一部として、全学年を通して履修を可能とします。
- 2 専攻実技科目については、個人レッスンにより技量の向上を図るとともに、さまざまな研究発表・演奏等の機会を設け、実践的な体験を積ませます。また、成績評価は実技試験等の結果を踏まえ、別に定めた評価基準により行います。
- 3 クラス授業科目については、開設科目の特性および到達目標を踏まえたクラス編成による授業を通して、グループワーク、プレゼンテーション、ディスカッション等を重視した教育方法を積極的に導入します。また、成績評価は定期試験等の結果を総合的に勘案し、別に定めた評価基準により行います。
- 4 教育的見地から、年次ごとの履修単位の上限を定めます。



詳細はこちらをご確認ください。

#### ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

武蔵野音楽大学音楽学部(学士課程)の目的に基づき、4年以上在学して124単位以上を修得し、以下の知識・能力等を身につけたと認められる者に、学士(音楽)の学位を授与します。

- 1 専攻分野における基礎的な知識・能力に加え、専門的な能力(演奏学科では演奏能力、音楽総合学科の作曲コースでは創作能力、音楽学コースでは研究能力、音楽教育コースでは教育能力、アートマネジメントコースではアートマネジメント能力)を身につけている者。
- 2 正課の授業および正課外でのさまざまな学修体験を通して、豊かな人間性と学修に対する継続的な強い意欲を身につけている者。
- 3 自ら考え、創造する能力を育成し、予測することが困難な社会の諸課題に対応できる判断力、コミュニケーション能力等を身につけている者。



詳細はこちらをご確認ください。

# カリキュラム一覧

授業科目は「必修科目」「選択科目」「自由科目」に分かれています。

「選択科目」と「自由科目」では、自分自身で選択することにより、自主的に学ぶ姿勢を身に付けられます。

また、自らの専門分野を掘り下げるだけでなく、音楽分野を問わず幅広く学ぶことにより、一人一人の目標実現に向けて着実に力をつけられるカリキュラムとなっています。



		1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目 選択科目	ヴァルトゥオーゾコース	専攻実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史/初見演奏法/管打楽器合奏/管弦楽など	専攻実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史/レパートリー研究/管打楽器合奏/管弦楽など	専攻実技/演奏ゼミナール/即興演奏入門/オーケストラスタディ/オペラ基礎演技/ミュージカルなど	専攻実技/卒業演奏/ピアノアンサンブル研究/管弦楽/オペラ基礎演技/ミュージカルなど
	器楽コース	専攻実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史/管打楽器合奏/管弦楽など	専攻実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史/伴奏法基礎/管打楽器合奏/管弦楽など	専攻実技/即興演奏入門/オーケストラスタディ/管打楽器合奏/管弦楽/鍵盤音楽史など	専攻実技/卒業演奏/オーケストラスタディ/管打楽器合奏/管弦楽など
	声乐コース	専攻実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史/声楽アンサンブル/混声合唱など	専攻実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史/ディクショントレーニング/室内合唱/混声合唱など	専攻実技/混声合唱/室内合唱/オペラ基礎演技/オペラ重唱/ミュージカルなど	専攻実技/卒業演奏/混声合唱/室内合唱/オペラ基礎演技/ミュージカルなど
必修科目	全コース共通	外国語科目 英語/基礎ドイツ語、基礎イタリア語、基礎フランス語よりいずれか1科目	英語/基礎ドイツ語、基礎イタリア語、基礎フランス語よりいずれか1科目	自由科目	
	教養科目	キャリアデザイン(導入編)	キャリアデザイン(展開編)		
+					
自由科目					

		1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目 選択科目	オープンメジャーシステム	基礎科目 音楽の世界史/音楽心理学(基礎)/現代社会と音楽/現代と音楽ビジネス/音楽指導実践(基礎)/ポピュラーカルチャー論/デジタルメディア進化論/ビジネスマナーとコミュニケーション能力/音楽アナリゼ(基礎・発展)/楽譜作成ソフトウェア講座	2年次に「音楽基礎理論」を履修、他はフィクスメジャーシステムの作曲コースと同じ科目	2年次に「音楽学概論」を履修、他はフィクスメジャーシステムの音楽学コースと同じ科目	2年次に「音楽教育概論」を履修、他はフィクスメジャーシステムの音楽教育コースと同じ科目
	作曲コース	作曲法/ピアノ/ソルフェージュ/西洋音楽史/記譜法/音楽基礎理論など	作曲法/映像音楽概論/DAW/オーケストレーションなど	作曲法/創作応用研究/DAW/オーケストレーションなど	作曲法/創作応用研究/卒業作品/楽曲アナリゼなど
	音楽学コース	音楽学概論/ピアノ/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史など	音楽学研究/楽書講読/特別演習/日本音楽史など	音楽学研究/楽書講読/特別演習/音楽美学など	音楽学研究/音楽ジャーナリズム論/総合演習/卒業論文など
	音楽教育コース	音楽教育学概論/基礎実技/ソルフェージュ/和声/西洋音楽史など	音楽教育史/音楽指導実践研究/音楽心理学研究/アンサンブル指導法など	音楽指導実践研究/社会福祉と音楽など	卒業論文演習/卒業論文など
アートマネジメントコース	アートマネジメント研究(基礎)/音楽実技/西洋音楽史など	アートマネジメント研究(応用)/舞台技術概論/アートマネジメント実習など	アートマネジメント実習/コンピュータ音楽実習/芸術文化政策論など	アートマネジメント研究(応用)/企画制作演習/卒業論文など	
必修科目	両システム全コース共通	外国語科目 英語/基礎ドイツ語、基礎イタリア語、基礎フランス語よりいずれか1科目	英語/基礎ドイツ語、基礎イタリア語、基礎フランス語よりいずれか1科目	自由科目	
	教養科目	キャリアデザイン(導入編)	キャリアデザイン(展開編)		
+					
自由科目					

		1年次	2年次	3年次	4年次
自由科目	全コース共通	ミュージカル入門/メンタルトレーニング入門/音楽療法入門/舞台芸術概論	スコアリーディング/オルフの音楽教育/音楽イノベーション/室内楽・重奏(弦楽器)*/合奏/和楽器/日本伝統歌唱	伴奏法/指揮法/吹奏楽指導法研究/吹奏楽総合指導法/ピアノ指導法研究/合唱指導法研究/演劇論・演出論/舞踊概論/鍵盤音楽史/管弦楽史/歌曲史/オペラ史/宗教音楽史/通奏低音/室内楽・重奏*(ピアノ、木管楽器、金管楽器、弦楽器)/様々な音楽の演奏実践(西洋古楽、雅楽、箏曲)/声楽伴奏法(ピアノ)*/オペラ*/指揮*/チェンバロ演奏法*/ミュージカル*	コミュニケーション英語/リーディング&ライティング英語/基礎ドイツ語/基礎イタリア語/基礎フランス語/ドイツ語会話/ドイツ語講読/イタリア語会話/イタリア語講読
	外国語科目	1、2年次の外国語科目は必修科目です			
	教養科目	哲学/美学/音と響きの科学/自然科学概論/日本演劇文化論/日本語表現法/文化史/ヨーロッパの歴史/ヨーロッパの文学/ヨーロッパの美術史/日本国憲法/生活と法/経済学/コンピュータリテラシー/スポーツ/スポーツ教養演習			
基礎科目	音楽の世界史/音楽心理学(基礎)/現代社会と音楽/現代と音楽ビジネス/音楽指導実践(基礎)/ポピュラーカルチャー論/デジタルメディア進化論/ビジネスマナーとコミュニケーション能力/音楽アナリゼ(基礎)/音楽アナリゼ(発展)/楽譜作成ソフトウェア講座				

※印のついた科目は、履修者選抜のためのオーディションがあります。

## 教員免許課程・学芸員課程について

### 教員免許課程

教員免許課程において必要な単位を修得することで、中学校教諭一種免許状(音楽)と高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得することができます。

■取得できる免許状の種類と教科…中学校教諭一種免許状(音楽)・高等学校教諭一種免許状(音楽)

※上記免許状を取得した者が大学院に進学し課程を修了した場合、中学校教諭専修免許状(音楽)、高等学校教諭専修免許状(音楽)を取得することができます。

教員免許取得まで

教員免許課程	教員免許課程受講料等納入			教育実習	一括申請手数料納入
	1年次	2年次	3年次		
免許状取得に必要な科目	各学科・コースの専門科目				免許状 受け取り 卒業時 (3月)
	日本国憲法/スポーツ教養演習/スポーツ/英語III・IV/コンピュータリテラシー				
教科の指導法及び教諭の教育の基礎的理解に関する科目等	音楽科指導法I・II/教育原理I・II/教師論/教育心理学/特別支援教育/道徳の指導法/特別活動及び総合的な学習の時間の指導法/カリキュラム編成と教育方法論/ICTを活用した教育の理論と方法/生徒指導論/進路指導及び教育相談			教育実習I・II	
				教職実践演習(中・高)	

### 学芸員課程

学芸員とは博物館法に基づいた専門職のことであり、博物館や美術館等で資料の収集、保管、展示および調査研究等に携わることができます。本学が開設する学芸員課程では、文部科学省令の定める博物館に関する科目の単位を修得することで、学芸員資格を取得することができます。

■取得できる資格…学芸員資格

資格取得まで

学芸員課程	学芸員課程受講料等納入			博物館実習
	1年次	2年次	3年次	
履修指定科目	文化史/ヨーロッパの美術史			
博物館に関する科目	生涯学習概論/博物館学概論/博物館経営論/博物館資料論/博物館資料保存論/博物館展示論/博物館教育論/博物館情報・メディア論/博物館実習			
				資格取得 卒業時 (3月)

詳細はこちらをご確認ください。



# THE DEPARTMENT OF MUSIC PERFORMANCE



# 演奏学科

ヴィルトゥオーゾコース ..... P.19  
(有鍵楽器専修、管楽器専修、打楽器専修、弦楽器専修、声楽専修)

器楽コース ..... P.21  
(有鍵楽器専修、管楽器専修、打楽器専修、弦楽器専修)

声楽コース ..... P.25

## 演奏学科の特徴

### ▶ 能力や個性に合わせて質の高い学びを追究

**01** 能力・個性に合わせた個人レッスン  
学生一人一人の能力と個性に応じた個人レッスンを実施。優れた指導者による密度の濃いレッスンによって、高度な技量と音楽性を養います。

**02** 著名な演奏家・指導者による教育  
国内外から招いた著名な演奏家・指導者による特別レッスンや講座を展開。専門性を磨くと同時に、専攻の枠を超えて視野を広げる貴重な機会となります。

**03** 多様な演奏機会を提供  
公開試験、定期演奏会、合奏・オペラ授業、演奏旅行など、多様な舞台経験を提供。これらを目指して研鑽を積むことで、演奏技術が格段に向上します。

**04** 学びの幅を広げる第2副科  
第2副科として有料の個人レッスン履修が可能に。専攻外の楽器・声楽を自由に学び、興味や目的に合わせて専門性と表現の幅を広げられます。

## 主な進路

■大学院進学 ■海外留学 ■演奏家 ■指揮者 ■オーケストラ団員 ■伴奏ピアニスト  
■コレペティートル ■オペラ歌手 ■合唱団員 ■ミュージカル歌手 ■音楽隊隊員(自衛隊・警察等) ■サウンド・クリエイター ■大学教員 ■小学校・中学校・高等学校教員 ■音楽教室講師 ■吹奏楽指導者 ■音楽系企業 ■音楽出版社 ■民間企業

# ヴィルトゥオーゾコース

器楽・声楽の専攻実技を中心に、演奏技術の向上に重きを置くコース。個人レッスンやアンサンブル、レパートリー研究などを通して知識と音楽性を養い、演奏家としての自覚を促します。豊かなレパートリーと高度な演奏力を備えた人材育成のため、学内外でさまざまな舞台経験の機会を設けています。

有鍵楽器専修  
管楽器専修  
打楽器専修  
弦楽器専修  
声楽専修

## 実技教育に特化

「音楽の名手」を意味する「ヴィルトゥオーゾ」の名の通り、プロの演奏家を育てるため、演奏活動に直結する実技に特化したカリキュラムが組まれています。

## 豊富な実践経験

国内外の優れた講師による90分間の専攻実技レッスンのほか、リサイタル形式の公開演奏試験などを通して、都内の著名なホールでの演奏を経験できます。

詳細はこちら



## コースの特徴



## 専門科目

必修科目	選択科目	その他の授業はこちら
専攻実技 卒業演奏 レパートリー研究 演奏ゼミナール ソルフェージュ 和声 西洋音楽史	混声合唱または女声合唱 ソルフェージュ 和声 対位法 楽式 楽器学 西洋音楽史 音楽美学 日本音楽概論 諸民族音楽概論 声楽(教職)(ピアノ・オルガン・管楽器・打楽器・弦楽器)	ピアノ(オルガン・管楽器・打楽器・弦楽器・声楽) オーケストラスタディ(管楽器・打楽器・弦楽器) 管弦楽(管楽器・打楽器・弦楽器) 管・打楽器合奏(管楽器・打楽器) 伴奏法基礎(ピアノ・オルガン) 即興演奏入門(ピアノ・オルガン) 初見演奏法(ピアノ) ピアノアンサンブル研究(ピアノ) 鍵盤音楽史(ピアノ) 即興演奏法(オルガン) 通奏低音(オルガン)
		管弦合奏(管楽器) 管弦合奏(管楽器) 打楽器合奏(打楽器) 弦楽合奏(弦楽器) 室内楽(弦楽器) 声楽アンサンブル(声楽) 室内合唱(声楽) オペラ基礎演技(声楽) ディクショ(声楽)(ドイツ語・イタリア語・フランス語)

※上記科目と併せて15~16ページ掲載の科目を履修します。  
※ ()内記載の専攻のみ履修可能。

## Pick up lesson

### 専攻実技レッスン(90分)



学生の特性を伸ばし、コンクール・オーディションの課題曲に柔軟に対応できるようになるため、4年間でリサイタル4回分ほどの曲目を演奏します。担任の指導の下、特定の作曲家・時代様式に偏ることなく、レパートリーを積み上げます。

### レパートリー研究



演奏動画・録音の鑑賞や、実演を通じて、各時代における音楽の諸形式と様式の特徴、時代背景を学ぶ授業。さまざまな時代の音楽が相互に与えている影響を知ることで、作曲家の意図をより深く理解できます。

### 演奏ゼミナール



3,4年次に履修。一つの作品のさまざまな演奏を聴き、演奏解釈の違いを比較・考察します。さらに授業内での演奏発表を通して、全員で演奏解釈について話し、目指す演奏の在り方を明確にしていきます。

### Pick up concert

#### ニュー・ストリーム・コンサート



ヴィルトゥオーゾコースの在学生の中で、前年度の実技試験の成績優秀者の中から選ばれた学生が出演するコンサート。TOPPANホールなどの都内の著名なホールや、本学のプラムスホールで、年に3回ほど開催されます。

※その他の授業は37~39ページに掲載

## Professor's Message

失敗した悔しさを味わうことが、人生をより豊かなものに

音楽家には日々の継続した練習・努力が必要です。孤独な作業を強いられることも多々ありますが、それらは自身の潜在能力を開花させる大きな原動力となります。そして、本番で成功の喜びや失敗の悔しさを味わうことが、次のステップへつながるだけでなく、人生をより豊かなものにします。皆さんが、本学ですでにできるだけの達成感や充実感を味わい、少しでも大作曲家たちの作品の真理に近づけるよう、我々教職員は、全力でサポートしていきます。



### 福井 直昭

理事長・学長  
ヴィルトゥオーゾコース長  
教授  
ピアノ

**Profile** 慶應義塾大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。クロイツァー賞、ブルガリア国際音楽コンクール「Music & Earth」全部門グランプリ大賞、下総統一音楽賞等受賞多数。

## Student's Message

厳しいからこそ大きく成長できる環境

長時間のレッスンや約30分間の実技試験など、舞台を意識した学びが多いです。人前で演奏する機会が多く、厳しさもありますが、成長できる環境です。また、尊敬できる先生方や仲間との出会いも、大きな力になっています。複数の曲を抱えながら本番を重ねる中で、計画を立てて準備をし、最後までやり切る力がつきました。

ヴィルトゥオーゾコース ピアノ専攻3年

### 瀬良 杏奈

香川県立坂出高等学校出身

#### 私を変えた、師の教え

高校1年で体験レッスンを受けた際、師事している先生の情熱と一音で世界が広がる指導に、衝撃を受けました。技術だけでなく、音楽の楽しさや伝え方を教えていただき、本番にも落ち着いて向かえるようになりました。作曲家たちが遺してくれた素晴らしい作品を届けることに喜びを感じるようになったのは、先生のお言葉があったからです。



# 器楽コース

実技個人レッスンにおいて、各専攻楽器の奏法の基礎を修得し、発展させるコース。独奏の学修に加え、伴奏・デュオ・室内楽・合奏・吹奏楽・管弦楽等のさまざまな演奏形態や、楽曲とその背景にある文化や歴史を、各専攻のカリキュラムによって学修します。

- 有鍵楽器専修
- 管楽器専修
- 打楽器専修
- 弦楽器専修

## コースの特徴

### 充実したカリキュラム

奏者の経験として欠かせない、多様な合奏授業を用意。大小さまざまな形式で演奏会を実施するほか、管弦楽団やアンサンブルは国内外への演奏旅行も行います。

### 多彩なジャンルを経験

古典から現代までの作品を研究。西洋音楽を中心に、多様な演奏法を学びます。「オーケストラスタディ」では、プロの経験を持つ教員の下、技術を磨きます。

詳細はこちら



## 専門科目

### 必修科目

- 専攻実技
- 卒業演奏
- ソルフェージュ
- 和声
- 西洋音楽史
- ピアノ(オルガン・管楽器・打楽器・弦楽器)
- 管弦楽(管楽器・打楽器・弦楽器)
- 管・打楽器合奏(管楽器・打楽器・弦楽器(コントラバス、ハープ))
- 鍵盤音楽史(ピアノ)
- 通奏低音(オルガン)
- 管楽合奏(管楽器)
- 打楽器合奏(打楽器)
- 弦楽合奏(弦楽器)
- 室内楽(弦楽器)

### 選択科目

- 混声合唱または女声合唱
- ソルフェージュ
- 和声
- 対位法
- 楽式
- 楽器学
- 音楽美学
- 日本音楽概論
- 諸民族音楽概論
- レパートリー研究
- 声楽(教職)(ピアノ・オルガン・管楽器・打楽器・弦楽器)
- 西洋音楽史(ピアノ・管楽器・打楽器・弦楽器)
- ピアノ(オルガン・管楽器・打楽器・弦楽器)
- 管弦楽(管楽器・打楽器・弦楽器)
- オーケストラスタディ(管楽器・打楽器・弦楽器)

- 管・打楽器合奏(管楽器・打楽器・弦楽器(コントラバス、ハープ))
- 伴奏法基礎(ピアノ・オルガン)
- 即興演奏入門(ピアノ)(ピアノ・オルガン)
- 初見演奏法(ピアノ)
- ピアノアンサンブル研究(ピアノ)
- 即興演奏法(オルガン)
- 管楽合奏(管楽器)
- 打楽器合奏(打楽器)
- 弦楽合奏(弦楽器)

その他の授業はこちら

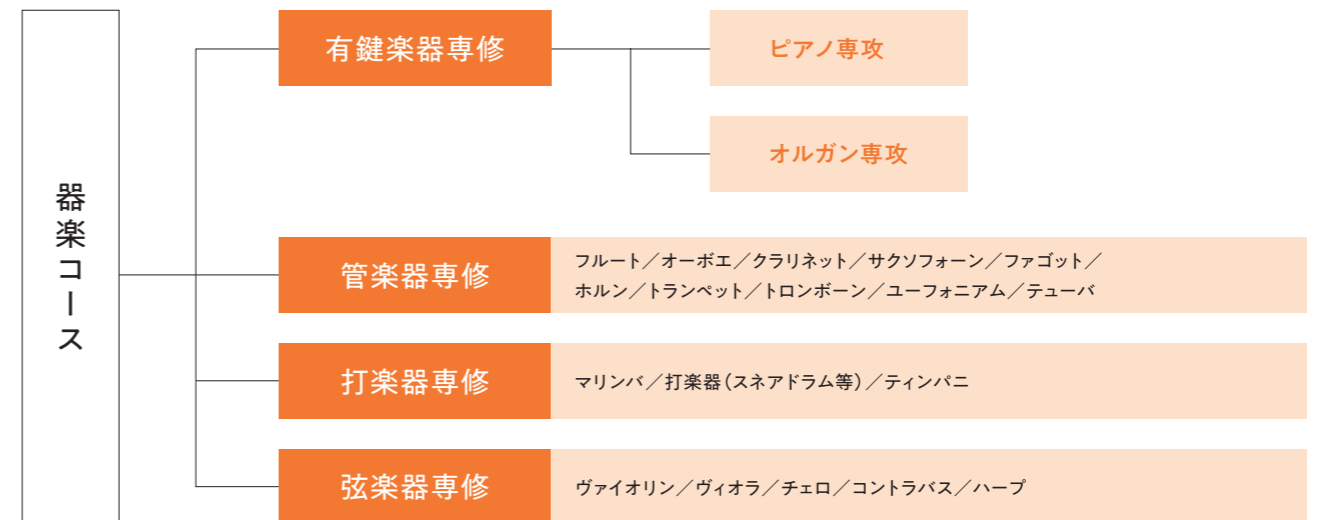


※上記科目と併せて15~16ページ掲載の科目を履修します。  
※()内記載の専攻のみ履修可能。

## 器楽コースの概要

器楽コースは、有鍵楽器、管楽器、打楽器、弦楽器の4つの専修で構成されています。マンツーマンの専攻実技レッスン(60分間)やコンサート形式の実技試験、本学管弦楽団と協演できるコンチェルトの「ソリストオーディション」など、舞台経験を積むためのさまざまな機会を設けています。教員免許課程の履修のほか、それぞれの興味や関心に合わせて「自由科目」や「第2副科」を履修することで学びの幅を広げ、演奏家はもちろん、音楽の教員や指導者、音楽系の民間企業においても、本学での学びを活かし多方面にわたり活躍することができる人材を育成しています。

### 〔開講している専攻楽器〕



## Pick up lesson

### 専攻実技レッスン(60分)



1年次から4年次で、各時代の様式に沿った専門知識と演奏技術を満遍なく学修。独奏に加え、さまざまな演奏形態や、楽曲の背後にある文化・歴史への理解を深めます。実技試験はコンサート形式で行われるものもあります。

### 管弦楽



管弦打楽器専攻学生による合奏授業の一つです。高度なアンサンブルを目指して指揮者をはじめとした先生方の指導のもと日々努力を重ねます。研鑽の成果発表の場として学内外のコンサートホールで演奏会を行います。

### 管・打楽器合奏



4つの吹奏楽団があり、合奏を基礎から学び、豊かな音楽性を育みます。年2回の授業発表(コンサート形式)に加え、3、4年次選抜編成のウインドアンサンブルでは演奏旅行や学外ホールでの定期演奏会を実施します。

### 初見演奏法



ピアノ専攻の学生が対象の授業。楽譜の情報を素早く読み取り、ソルフェージュや和声の知識と連動しながら音楽の表現力を養います。範囲はバロックから邦人作品まで幅広く、ソロに限らず伴奏や連弾などの楽曲も扱います。

※その他の授業は37~39ページに掲載

## 有鍵楽器専修

開講している専攻楽器：ピアノ/オルガン

### Professor's Message

#### 音楽にあふれたキャンパスで、感性を磨き技術の研鑽を

江古田キャンパスは、リストプラザを中心に学生たちの若いエネルギーが明るく光りを放っていて、いつも音楽にあふれています。きめ細やかな個人レッスンと共に、アンサンブルや伴奏法などの実践的な授業、また、学生によるコンサートなどの演奏機会も設けられた充実したカリキュラムの下、専門分野の研鑽と同時に、音楽の真の美しさを感じ取る感性を磨き、長き生涯にわたり音楽を自らの支えにできる基盤を形成してください。



田代 慎之介

演奏学科長  
器楽コース長  
教授  
ピアノ

**Profile** 東京藝術大学、同大学院修了、クロイツァー賞受賞。第52回日本音楽コンクール入選、海外派遣コンクール河合賞受賞等、受賞多数。

### Student's Message

#### 数々の演奏会が大きな成長と自信に

本格的にピアノを学び始めた時期が周囲より遅く、苦勞することもありました。しかし、2、3年次の学生による選抜コンサートを通してホールでの演奏を経験したことで、大きく成長できました。

器楽コース ピアノ専攻 4年

#### 権 意 奏

##### 私を変えた、師の教え

テンポの保ち方や脱力などの技術面に加え、「客観的に音を聴いて組み立てなさい」という大切なことを先生に教わりました。



## 管楽器専修

開講している専攻楽器：フルート/オーボエ/クラリネット/サクソフォーン/ファゴット/ホルン/トランペット/トロンボーン/ユーフォニアム/チューバ

### Professor's Message

#### ここは皆さんの希望をかなえることができる夢の大学です

皆さんは音楽、あるいは音楽大学に対して大きな夢と希望をお持ちのことと思います。その夢と希望を実現するために、幅広い豊富な経験を持つ私たち講師陣が、これまで多くの優秀な卒業生を輩出してきたあらゆるノウハウによって、皆さん一人一人の個性や力を磨き上げ、豊かな音楽性を身に付けることができるようお手伝いします。伝統と先進が響き合うわが武蔵野音楽大学で、4年間の大学生活をより充実したものにして一緒に夢と希望をかなえましょう。



佛坂 咲千生

教授  
トランペット

**Profile** 武蔵野音楽大学卒業。東京佼成ウインドオーケストラ、日本フィルハーモニー交響楽団を経て、1990年にNHK交響楽団へ入団。2016年2月定年退職。

### Student's Message

#### 曲に込められた思いを知り変化した一音の重み

作曲家の生き方や作品に込められた思いに触れ、曲の背景を知ることで、音楽への理解を深めました。一音一音をどう表現したいのか考え、技術を磨く姿勢が身に付いたと思います。

器楽コース フルード専攻 3年

#### 宮前 果歩

高山西高等学校出身

##### 私を変えた、師の教え

音が消える瞬間など、細かな部分の丁寧な表現が聴く人の心に刺さると教わり、音への意識や表現の精度が向上しました。



## 打楽器専修

開講している専攻楽器：マリンバ/打楽器(スネアドラム等)/ティンパニ

### Professor's Message

#### 「突き詰める」ことでしか気付くことのできない「真の可能性」

打楽器は叩けば音の出るシンプルな楽器ですが、それゆえに音楽の内容や本質を理解しないと、その「音」を「楽音」「音楽」として演奏することはできません。また正しい技術や奏法をしっかり身に付けないと、自分の言葉で音楽を語り、楽しんで演奏することはできません。実は奥の深い打楽器をいろいろな角度から掘り下げ「音楽」について学びながら、突き詰めることでしか気付くことのできない真の可能性を見つけてほしい。本学での時間がそのためのものとなることを目指します。



安藤 芳広

准教授  
打楽器

**Profile** 東京藝術大学卒業。東京都交響楽団首席奏者。アホ作曲ティンパニ協奏曲日本初演。なにわ《オーケストラ》ウィンズに参加するなど吹奏楽への造詣も深い。

### Student's Message

#### 切磋琢磨できる環境だから自分らしい表現が見つかる

他専攻の学生や先輩方と意見を出し合える環境のおかげで、誰かの演奏をまねるだけでなく、自分らしい演奏や表現とは何かを考え、答えを見つけようとする姿勢が身に付きました。

器楽コース 打楽器専攻 3年

#### 高橋 実里

武蔵野音楽大学附属高等学校出身

##### 私を変えた、師の教え

何を表現したいのか迷ってしまった時、レッスンで先生に「真面目になり過ぎない」と言っていたが、音楽への向き合い方が変わりました。



## 弦楽器専修

開講している専攻楽器：ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス/ハーブ

### Professor's Message

#### 失敗を恐れず積極的な姿勢で、専門分野を学ぶ

勉強のルールがある程度敷かれていた高校までとは違い、大学では自分が学びたいと思うことを専門的に学ぶことができますが、一方そのための気力と真のモチベーションが問われます。やり直しには大きなエネルギーが必要ですから、悔いのない選択をしましょう。本学では、学生それぞれの性格に合わせ、長所を伸ばすことを第一に考えて指導をしています。ぜひ失敗を恐れず、積極的な学生生活を送ることをお勧めします。



深山 尚久

特任教授  
ヴァイオリン

**Profile** 東京藝術大学、同大学院修了。文化庁海外芸術家派遣研修員としてドイツに留学。東フィル、新星日響などのコンサートマスターを歴任。

### Student's Message

#### 地道な努力が想像を超える感動へ

音を外すかどうかではなく、演奏は人の心に向けるものだと教わり、演奏への姿勢が変わりました。地道な積み重ねの先には、想像以上の感動があると実感しています。

器楽コース コントラバス専攻 4年

#### 伊藤 瑠花

埼玉県立入間向陽高等学校出身

##### 私を変えた、師の教え

他者の演奏を聴き観ることも大切な学びだと教わりました。演奏を聴いて抱く憧れや悔しさが、今は心に火を付ける燃料となり、新たな練習につながっています。



# 声楽コース

実技個人レッスンで歌唱の基礎を修得し、発展させるコース。古典～近現代の声楽曲の各様式に沿った歌唱法、歌詞の理解や語学力を修得し、独唱・重唱などの各授業を通してアンサンブル能力を高めます。学修成果の発表機会を多く設けて経験を積み、表現力を身に付け、文化芸術に貢献できる人材を育成します。

## コースの特徴

### “声”の持つ可能性を広げる

一人一人異なる声の特性を見つけて、大事に育てています。また言葉と音楽の関係を理解するため、語学の授業も充実。学生の持つ可能性が開くよう、指導します。

### 表現力を磨く演奏体験

学内外のホールで行われる演奏会、国内外から一流の演出家を招いて開催される試演会やオペラ公演、本学管弦楽団や著名なオーケストラとの共演機会によって表現力を磨きます。

詳細はこちら



## Professor's Message

### さまざまな分野での成長を優れた講師陣がきめ細かに指導

声楽コースには、多岐にわたる授業があり、基礎はもちろん総合芸術として内容を深めるために不可欠なカリキュラムが整っています。本学の建学の精神を重んじ、仲間とのつながりを大切に、共に切磋琢磨することで社会性を養い、さまざまな分野で大きく成長できるよう、エキスパートである優れた教員がきめ細かに指導していきます。乾いたスポンジが水を含むように、たくさんの学びを吸収し、有意義な学生生活を満喫してください。



佐藤 美枝子

声楽コース長  
教授

**Profile** 武蔵野音楽大学卒業。第11回チャイコフスキー国際音楽コンクール声楽部門第1位。第7回五島記念文化賞オペラ新人賞、第50回ENEOS音楽賞洋楽部門本賞等受賞多数。

## 専門科目

必修科目	選択科目	その他の授業はこちら	
専攻実技 卒業演奏 ピアノ 混声合唱 ソルフェージュ 和声 西洋音楽史	声楽アンサンブル 室内合唱 オペラ基礎演技 オペラ重唱 ソルフェージュ ディクシオン(ドイツ語) ディクシオン(イタリア語)	ディクシオン(フランス語) レパートリー研究 ピアノ 和声 対位法 楽式 楽器学	西洋音楽史 音楽美学 日本音楽概論 諸民族音楽概論

その他の授業はこちら



※上記科目と併せて15～16ページ掲載の科目を履修します。

## Pick up lesson

### 専攻実技レッスン(60分)



各時代の様式感を学び、正確な発音、歌詞の理解、旋律の表現のための歌唱技術を高めます。柔軟な発声、豊かな表現法、明確な発音等の修得を目指します。試験は指定された楽曲から、各自のスキルに合わせて選曲します。

### 室内合唱



声楽専攻の選抜学生による授業です。グレゴリオ聖歌から現代曲まで幅広く取り組み、アンサンブルや合唱の奥深さを学びます。定期演奏会やプロとの共演、鑑賞教室など多彩な活動を展開し、各方面で高い評価を得ています。

### オペラ



オペラ歌手として舞台に立つための基礎を、指揮者、演出家、声楽家の立場から指導します。スコアの読み方や演奏の実習はもちろん、舞台表現、音楽表現の基礎を修得します。オーディションで選ばれた学生が対象です。

### ミュージカル



歌って踊り、ミュージカルの楽しさを体感できる授業。歴史を学び、「正しい発声」を基礎から実践します。3、4年次ではミュージカル作品の稽古から上演までを仲間と経験しながら、歌、ダンス、演技のスキルアップを図ります。

※その他の授業は37～39ページに掲載

## Student's Message

### 整った環境で技術力と表現力を育てる

基礎を徹底的に学べるレッスンでは技術力の向上、先生や先輩方と共に音楽を作る室内合唱では、音が重なり合った時に生まれる美しさを実感しました。また、学内には響きの良いホールが充実しています。ここで実際に歌うことで、声を遠くまで届けるための工夫や視線の位置など、表現面の理解を深めることができます。

声楽コース3年

### 菅原 花音

札幌山の手高等学校出身

#### 私を変えた、師の教え

以前は自分の喉(声)だけに頼って歌ってしまう癖があり、喉が疲れやすくなるがありました。しかし、先生とのレッスンを始めてからは、体の使い方や効果的な練習方法、発声法を教えていただき、改善されてきたと実感しています。また、どのように発音するのかといった点を学び、「言葉を大切に伝えること」の重要性を理解できました。



# THE DEPARTMENT OF MUSIC STUDIES



# 音楽総合学科

- 作曲コース ..... P.29
- 音楽学コース ..... P.31
- 音楽教育コース ..... P.33
- アートマネジメントコース ..... P.35

## 音楽総合学科の特徴

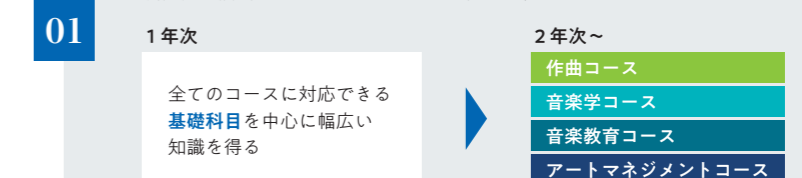
### ▶ 音楽大学の新しい学びのかたちを提案

**01** 伝統的な音楽とテクノロジーの融合  
伝統的な音楽に基づく基礎教育と、急速に発展するテクノロジーを組み合わせ、社会変化に対応できる新しい発想と実践力を育成します。

**02** 幅広い知識の獲得  
専攻以外の多彩な科目も履修でき、作曲・音楽学・教育・アートマネジメントを横断して学修。実社会で生かせる広い視野と知識を身に付けられます。

## 2種類の履修システム

**オープンメジャーシステム**  
広い学びを経て自らの資質を探る  
1年次の横断的な学びにより視野を広げ、隠れた適性を発見します。基礎科目履修後、教員アドバイザーの支援の下で2年次のコースを決めます。



**02** フィックスメジャーシステム  
1年次から専門分野に打ち込む  
入学時から専門的な学修に取り組みたいという場合には、1年次からコースを決めて専門性を深めることができます。

# 作曲コース

伝統的な作曲技法を基礎としながら、さまざまなジャンルに対応できるマルチコンポーザーとしての能力を修得するコース。アコースティック音楽の専門的な知識・技術を修得するほか、デジタル音楽の制作方法や商業音楽への適応力を身に付けます。また、作品演奏の機会においては、現場での対応能力を学びます。

## コースの特徴

### クラシックから DTM まで学修

多様性が増す現代の潮流に対応すべく、伝統音楽から学ぶ作曲技法と、DAW を中心としたコンピュータやレコーディングのノウハウの双方を学び、音楽表現の可能性を広げます。

### 多様なニーズに対応

芸術音楽と商業音楽の両方に対応できるよう、演奏家との関わり方や、最新鋭の楽譜制作ソフトの使用法、録音、編集作業などを学びます。

詳細はこちら



## Professor's Message

### 一人一人の適性に合わせた指導で、理想の音を作る

作曲コースでは、学生一人一人の適性に合わせ、何を勉強していく必要があるのか教員が見定めながら指導内容を考えていきます。作曲の基礎や技術の修得、吹奏楽やオーケストラなどによる作編曲の技術や音楽制作のノウハウを学びます。主体的な学びは必ず自分の将来につながります。積極的に音楽と関わり、学ぶ習慣を身に付ければ学生生活は有意義なものとなり、卒業後の進路や進むべき方向性も、おのずと決まってくるはずです。



野崎 勇喜夫

作曲コース長  
教授

**Profile** 武蔵野音楽大学大学院修士課程作曲専攻修了。第1回国際音楽コンクール第3位、第9回名古屋文化振興賞入選。

## 専門科目

### 必修科目

作曲法(基礎)  
作曲法(応用)  
創作応用研究  
オーケストレーション  
DAW(基礎)  
DAW(応用)

作品演奏  
卒業作品  
ピアノ  
ソルフェージュ  
西洋音楽史

### 選択科目

音楽基礎理論  
記譜法  
映像音楽概論  
楽曲アナリーゼ  
ピアノ  
オルガン

管楽器  
打楽器  
弦楽器  
声楽  
声楽(教職)  
混声合唱または女声合唱

ソルフェージュ  
西洋音楽史  
音楽美学  
日本音楽概論  
諸民族音楽概論

その他の  
授業はこちら



※上記科目と併せて15~16ページ掲載の科目を履修します。

## Pick up lesson

### 作曲法



個人レッスン(60分/週)形式の授業です。和声や対位法を初めて学修する学生は基礎から学び、経験のある学生はより理解を深めます。時代ごとに楽曲を分析しながら、自己の創造を探求し、卒業作品で研究成果を披露します。

### 映像音楽概論



映像作品で使われている音楽のジャンル・時代・技法などを、作品分析により理解し、音楽表現技術と理論の実用的用法を学びます。特に、ロマン派以降の作曲技法がどのように用いられ、貢献しているのか理解を深めます。

### オーケストレーション



管楽器、弦楽器、打楽器の基礎知識を身に付け、オーケストラスコアを研究。古典派・ロマン派・近代の作曲家の管弦楽曲における、楽器の用法を分析し、オーケストラ表現の歴史やオーケストレーションの基本を理解します。

### DAW(基礎・応用)



「DAW」とはDigital Audio Workstationの略で、コンピュータなどを使った音楽制作のことです。授業ではPro ToolsやLogic Proを使用し、編曲や作曲、映像への音楽や効果音付けの実習を行います。

※その他の授業は37~39ページに掲載

## Student's Message

### 実践を通して知った コミュニケーションの大切さ

前期と後期で実施する作品発表では、奏者の方との連携を通してコミュニケーションの大切さを学びました。また、コンサートではスタッフとして、先輩方や先生方とセッティングを行います。良いコンサートには、会場づくりやスタッフ同士の協力が重要だということを知ることができました。

## 主な進路

大学院進学  
音楽評論家  
小学校・中学校・高等学校教員

海外留学  
映像音楽プロデューサー  
音楽教室講師

作曲家  
コマースソング作曲家  
音楽系企業

指揮者  
レコーディングプロデューサー  
音楽出版社

編曲家  
大学教員  
民間企業

作曲コース 3年

### 海老澤 妃世里

常盤大学高等学校出身

### 私を変えた、師の教え

高校3年生の時に音楽大学を目指すことと決めたので、入学時は和声もできない段階から始まり、不安もありました。しかし、先生方が親身になって相談に乗ってくださったおかげで、充実した学校生活を送ることができています。日々先生から新たなことを教わり、音楽を知る楽しさを実感しています。



# 音楽学コース

音楽史、音楽美学、民族音楽学、音楽理論等を学ぶことで、世界の音楽を研究するための基礎を修得するコース。音楽学研究では、自身が関心を持つテーマを掘り下げ、総合演習では、論文作成や口頭発表の手法を身に付け、その集大成として卒業論文を作成します。音楽に関わる場で文化芸術活動に貢献できる人材を育成します。

## コースの特徴

### 好環境での多角的な学び

理論に加え、歴史や思想、文化、社会との関わりなどを多面的に学びます。また、充実した研究施設の活用や音楽実技履修により、実践に裏付けられた学びが可能です。

### 段階的に深める知的好奇心

1年次は音楽学の基礎、2年次以降は多様な研究分野の考え方や研究の現状を学ぶことで視野を広げ、4年次は自ら設定したテーマで卒業論文作成に取り組みます。

詳細はこちら



## Professor's Message

### 楽譜からの声に耳を傾け 作品や伝承資料と対話する

私たちが普段聴き、演奏する音楽。それはどのように産み出され、伝えられてきたのでしょうか？音楽家たちの魂の声を、楽譜やさまざまな資料から聴き取り、読み取り、より深く知る。そして学問としての音楽を学び、より深く作品と対話し、探求していく。そんな音楽学への扉を開いてみませんか？そこで培われた読譜力、読解力、分析力、そして論理的に考察し、書き、話す力は、人生を豊かにするだけでなく、音楽やそれを取り巻くさまざまな職業にも応用できる基礎的能力となるでしょう。



**市川 克明**  
音楽学コース長  
教授

**Profile** 武蔵野音楽大学卒業、同大大学院修了。ドイツ・ハレ大学で音楽学博士号を取得。日本音楽芸術学会理事、日本音楽学会、国際ヘンデル学会会員。

## 専門科目

### 必修科目

音楽学概論  
音楽学研究  
楽書講読  
特別演習  
日本音楽史  
音楽ジャーナリズム論

総合演習  
卒業論文  
ピアノ  
ソルフェージュ  
和声  
西洋音楽史

### 選択科目

音楽美学  
諸民族音楽概論  
ピアノ  
オルガン  
管楽器  
打楽器

弦楽器  
声楽  
声楽(教職)  
混声合唱または女声合唱  
和声  
対位法

楽式  
楽器学  
西洋音楽史

その他の  
授業はこちら



※上記科目と併せて15~16ページ掲載の科目を履修します。

## Pick up lesson

### 音楽学概論



音楽学とは何を明らかにする学問なのか、また、それらの問題を明らかにするにはどのような方法論があるのかを、多角的に学びます。自分の興味関心や問題意識と向き合いながら、音楽学の幅広さを学ぶことが目的です。

### 音楽学研究



2,3年次の「音楽学研究」と「特別演習」でさまざまな研究分野の考え方や現状を学び、視野を拡大。西洋音楽史分野では特定のテーマの歴史的な位置付けや意味について考え、民族音楽学分野では、音楽とは何かを学びます。

### 音楽ジャーナリズム論



多様なジャーナリズムに触れ、各自の研究に応用する方法を探ります。また本学図書館の協力の下、企画展示を実施。培ってきた知識やスキルを生かし、展示を構想して形作る中で、さまざまなつながりや経験を得られます。

### 楽書講読



音楽に関する外国語の文献を読み、読解力と理解力を養います。正確に理解し、和訳が作れるよう、講読演習を通して学びます。楽曲解説や論文執筆などに必要な専門文献を正しく読み、自分の言葉で表現する力を修得します。

※その他の授業は37~39ページに掲載

## Student's Message

### 学びを通して広がった 専門分野への理解

楽器修理の専門家であるリペアマンになるという目標があり、楽器の知識を得たいと考え入学しました。入学前は楽器の概要しか知りませんでしたが、音楽学、西洋音楽史、楽器学などの授業で、楽器の成り立ちや歴史、今と昔の楽器の違いなどを学ぶことができました。卒業後は、大学で得た知識を楽器の修理に生かしていきたいです。

## 主な進路

大学院進学  
海外留学  
音楽研究者

音楽評論家  
図書館員  
大学教員

小学校・中学校・高等学校教員  
音楽教室講師  
カルチャースクール講師

音楽出版・マスコミ関係  
音楽関係機関・団体  
音楽系企業

音楽ホール企画・運営  
演奏家  
民間企業

音楽学コース4年

### 石塚 紀子

関東学院六浦高等学校出身

### 私を変えた、師の教え

音楽学の研究テーマは作品研究や作曲家研究などがほとんどなので、私が楽器をテーマにした研究をしていることに不安を感じていました。しかし、研究テーマに関する発表やゼミ発表の場で、先生方は一切否定することなく、前向きかつ多角的にアドバイスしてくださったので、安心して研究を進めることができました。



# 音楽教育コース

音楽教育学をはじめとする専門科目や実技レッスン、基礎理論と演習を通して、音楽指導者として必要な資質と能力を育成するコース。演奏技術と実践的な指導力を高め、卒業論文を作成します。研究者や教員、音楽教室や音楽関連団体の指導者など、文化芸術活動に貢献できる人材の育成を目的としています。

## コースの特徴

### 心と技術を備えた指導者を育成

確かな演奏技能と指導力、豊かな人間性を育みます。さらに、世代を超えて音楽の魅力と感動を伝え、社会に貢献できる次世代の音楽指導者を育成します。

### 実践指導力を身に付ける

教育現場の多様なニーズに対応するため、各種楽器演奏や声楽の基礎技術といった専門知識を学ぶための豊富なカリキュラムが編成されています。

詳細はこちら



## Professor's Message

### 指導者の指導性と学習者の主体性が調和する学習活動を実践

音楽教育コースには「音楽の魅力をより多くの人たちに伝え、音楽の指導に携わりたい」という思いや志を持った学生が集まっています。音楽の楽しみ方にさまざまな形があるように、音楽の学びや指導の場面も多様であり、それぞれの特徴や利点を知ることも大切なことと言えるでしょう。私は、指導者が指導性を発揮する場面と学習者が主体性を発揮する場面が調和したところに、充実した学習活動が成り立つと考え、日々心がけています。



### 加藤 徹也

音楽総合学科長  
音楽教育コース長  
教授

**Profile** 東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、放送大学大学院文化科学研究科修了。東京都立高校教員、文部科学省主任教科書調査官を経て、2015年武蔵野音楽大学教授。

## 専門科目

### 必修科目

音楽教育学概論  
音楽教育史  
音楽教育学研究  
音楽指導実践研究  
音楽心理学研究  
社会福祉と音楽  
卒業論文演習

### 選択科目

アンサンブル指導法  
ピアノ  
オルガン  
管楽器  
打楽器  
弦楽器  
声楽

声楽(教職)  
管弦楽  
管・打楽器合奏  
管楽合奏  
打楽器合奏  
弦楽合奏  
混声合唱または女声合唱

ソルフェージュ  
和声  
対位法  
楽式  
楽器学  
西洋音楽史  
音楽美学

### その他の授業はこちら



※上記科目と併せて15~16ページ掲載の科目を履修します。

## Pick up lesson

### 音楽教育学概論



日本の教育課程や音楽科教育の基礎を講義で学ぶとともに、諸外国の音楽教育について研究・発表・討議を行います。学習指導要領や各国の教育制度を踏まえ、音楽教育の現状や課題について多角的に理解を深めていきます。

### 音楽教育史



講義内容を踏まえ、毎回提示される課題について音楽教育と社会の関わりを視点に考察し、学生同士の討議を通して欧米の音楽教育史を主体的に理解。歴史における音楽教育の役割を捉え、自身の音楽教育観を構築します。

### 音楽指導実践研究



学習指導要領に基づき、中学校・高等学校を想定した創作や鑑賞などの授業構成を協働で行います。箏や三味線の実技を通して日本の伝統音楽の特性を理解し、口唱歌を用いた指導法や合奏・伴奏の実践的指導力を養います。

### 卒業論文演習



論文の構成や文献研究の方法など、研究活動の基礎的な事柄を学修。各自の研究テーマの設定と研究計画の作成に向けて、主体的・継続的に活動を進め、先行研究を調査するとともに、論文の構成と内容を検討していきます。

※その他の授業は37~39ページに掲載

## Student's Message

### 音楽教師になる夢が確かなものに

子どもの頃から抱いていた音楽教師になる夢をかなえるべく、このコースを選びました。音楽指導実践研究の授業では、生徒に何を学んでほしいのかを考え、音を通して学んでもらう指導法に出会い、衝撃を受けました。生徒にどのような力を育ててほしいのかを見据えて授業を構想できるようになり、夢への歩みが確かなものになりました。

音楽教育コース4年

### 鷹野 由依

静岡県立清水南高等学校出身

### 私を変えた、師の教え

卒業論文の指導などを通して、論理的・客観的に物事を考える姿勢や、優先順位を意識して行動する力を学びました。中でも「教師による発問が大事」という教えは、私にとっての授業づくりの大きな指針に。困っていると声をかけてくださるなど、常に学生に寄り添う姿から、教育者としての在り方そのものを学んでいます。



## 主な進路

小学校・中学校・高等学校教員  
音楽教室講師

福祉関係施設職員  
大学院進学

音楽出版社  
民間企業

大学教員  
音楽系企業

海外留学

# アートマネジメントコース

音楽を中心とした芸術の専門知識と実技、舞台芸術や文化政策、法制・財務、制作技術を学べるコース。学内外における数々の実習を通して現場経験を積み、高い感性と優れたマネジメント力を養い、各種舞台芸術や音楽文化産業をはじめとする多様な文化芸術活動に主体的に貢献できる人材の育成を目的としています。

## コースの特徴

### 音楽文化の創造者の育成

芸術的感性とマネジメント力を備え、舞台芸術の現場で活躍するアートマネジャーを育成。アーティストの魅力を引き出し、音楽文化を支える存在を目指します。

### 実習経験を積めるカリキュラム

公演の企画・制作・宣伝や施設管理・運営について学びます。公演現場で実習経験を積み、音楽の知識と実践力に加え、ビジネスマナーも身に付けます。

詳細はこちら



## Professor's Message

### 理論と実践を学び、音楽と共に生きる

ステージで創り出される感動を支えるのは、クリエイティブな企画力と確かな運営スキルです。アートマネジメント理論、芸術文化の法制などの座学に加え、音響・照明の実習、インターンシップなど理論と実践がバランスよく組み合わせられたカリキュラムの下、一人一人の芸術的感性を生かしながら学びます。多角的な視点から芸術文化による心豊かな社会づくりを考える——アートマネジメントは魅力に満ちた学問です。



赤木 舞

アートマネジメントコース長  
准教授

**Profile** 米国・イーストマン音楽学校ピアノ専攻卒業、同大学院修了。東京藝術大学大学院音楽研究科博士課程修了、学術博士。日本音楽芸術マネジメント学会理事。

## 専門科目

必修科目	選択科目	その他の授業はこちら
アートマネジメント研究(基礎) アートマネジメント研究(応用) 舞台技術概論 劇場音響概論 広報宣伝資料製作 アートマネジメント実習 芸術文化政策論	コンピュータ音楽実習 企画制作演習 卒業論文 音楽実技 (ピアノ・オルガン・管楽器・打楽器・弦楽器・声楽) 西洋音楽史	映像音楽概論 演劇論・演出論 舞踊概論 ピアノ オルガン 管楽器 打楽器
	弦楽器 声楽 声楽(教職) 混声合唱または女声合唱 ソルフェージュ 西洋音楽史 日本音楽概論	諸民族音楽概論 和声 対位法 楽式 楽器学 音楽美学

その他の授業はこちら



※上記科目と併せて15~16ページ掲載の科目を履修します。

## Pick up lesson

### 企画制作演習



コンサートを企画制作し、公演を行います。「アートマネジメント研究(応用)」で学んだ知識と、「アートマネジメント実習」での現場体験を基に、一つの公演を創り上げることで、音楽公演制作者として必要とされる技能を身に付けます。

### コンピュータ音楽実習



作曲ソフトを活用して作曲技術や情報リテラシーなど21世紀型スキルの獲得を目指します。また、音楽ソフトを用い、音響を意識したアレンジと、アイデアを具現化する制作フローを修得します。

### 舞台技術概論



古今東西の劇場の成り立ちや建築様式、舞台技術の変遷を学びます。さらに見学や舞台実習を通して仕込みや照明を体験し、ブラムスホールでの実習により、舞台照明の基本操作とデザインを身に付けることができます。

### 劇場音響概論



劇場における音響の役割を多角的に学び、施設見学や演習を通して音響の基礎を実践的に修得。舞台スタッフとの連携や、音の知識と音響プラン構成力を理解し、アートマネジメントに携わる人材の育成を目指します。

※その他の授業は37~39ページに掲載

## Student's Message

### 現場経験と課題を通して仕事の解像度が上がる

コンサートの裏方の仕事に興味を持ち、制作を実践的に学べる環境が整っている本コースを選択。アートマネジメント実習IIIではインターンとして現場を体験し、社会とのつながりを実感することができました。企画案をゼロから創り課題に取り組んでいくうちに、自分なりの考えを持てるようになってきたと思います。

アートマネジメントコース 4年

### 中村 萌彩

宮崎第一高等学校出身

#### 私を変えた、師の教え

丁寧で学生に寄り添う指導をしてくださる先生方のおかげで学びが深まりました。ライブや公演では、以前は意識していなかった、照明や転換、会場運営など裏方にも目を向け、制作側の視点で鑑賞する習慣が身に付きました。将来の相談にも親身にに応じてくださり、具体的な助言をいただくなど、進路を考える上で支えとなっています。



## 主な進路

音楽ホールの企画・運営・管理 テーマパークの企画・運営	音楽系企業 音楽イベントプロデューサー	芸術団体の制作スタッフ 学芸員等文化施設の専門スタッフ	音響・照明などの舞台技術スタッフ マスコミ関係	大学院進学 民間企業
--------------------------------	------------------------	--------------------------------	----------------------------	---------------

# 授業紹介

※各学科・コースのカリキュラムについては15~16ページをご確認ください



## 即興演奏入門 (ピアノ)

ピアノ

ただ単に自由に演奏するだけでなく、瞬時に反応する力や、的確に判断する力、音色への探究心、大胆に表現する勇氣（表現の解放）など、演奏に対するアプローチを広げます。



## 打楽器合奏

打楽器

レパートリーの多様性を重視し、オリジナルから編曲物、民俗曲、ロック、ポップス、ハンドベルなどに挑戦。例年、前期後期の最後にホールで学習発表コンサートを行います。



## 記譜法

楽譜は作曲家の意図を演奏者に伝えるメディアであり、音楽の共通言語です。正確に情報を伝えるため、まず書式について学び、幅広い楽譜作成の知識・技術を修得します。



## ミュージカル (ミュージカル入門・ミュージカルI~IV)

「ミュージカル入門」では、ミュージカルの歴史や正しい発声方法を基礎から学び、3、4年次では「ミュージカルI~IV」として、稽古から上演までの過程を経験します。



## 弦楽合奏

弦楽器

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスからなる弦楽五部のアンサンブル。厚みのある音や豊かな響き、軽快なリズム、音のキレイに重要な弓の使い方を重点的に学びます。



## フルートオーケストラ

フルート

ピッコロ、コンサートフルート、アルトフルート、バスフルート、コントラバスフルートで編成され、さまざまな曲を通して合奏技術を学びます。普段触れることのない特殊管も経験できます。



## 指揮

2人のピアニストを相手に、交響曲をはじめとしたオーケストラ楽曲の指揮を実演。基本の身体トレーニング、スコアを理解するための楽曲分析（アナリゼ）などを学びます。



## ポピュラー・カルチャー論

視聴覚資料や分析データ、実演などを交え、文化が形成される過程を学びます。現代のJ-POPやアニメの音楽、ボカロにも踏み込み、日本オリジナルの音楽文化の変容を考察します。



## ディクシオン (ドイツ語)

声楽

ドイツ語の母音や子音の正確な発音、アクセント、リズムや抑揚などをマスターします。正しい発音法と共に歌詞の意味への理解を深め、演奏表現力の向上を目指します。



## オペラ重唱

声楽

3、4年次に履修。3年次ではモーツァルトのオペラを中心に、4年次ではペリーニ、ドニゼッティ、ロッシーニなどのオペラの一部を演じながら歌唱します。



## 様々な音楽の演奏実践 (雅楽)

雅楽は日本で最も古い歴史と伝統を誇る総合芸術です。宮内庁式部職楽部の指導者による解説と実践を通して、正統な雅楽への正しい理解を深めます。



## 様々な音楽の演奏実践 (西洋古楽)

ルネッサンスやバロック時代に活躍した弦楽器「ヴィオラ・ダ・ガンバ」の奏法を学びます。アンサンブルでハーモニー感を高めるとともに、古楽の豊かな魅力を体験します。

# 授業紹介

※各学科・コースのカリキュラムについては15~16ページをご確認ください



## 吹奏楽総合指導法

「ポップス合奏指導法」「マーチング指導法」「吹奏楽編曲法」の3つの授業を、各分野のエキスパートから総合的に学ぶことで、吹奏楽指導の理論から実践までを修得できます。



## 室内楽・重奏（金管楽器）

息を合わせ、ハーモニー感覚や音楽の方向性などをそろえる室内楽の難しさを味わいながら、耳を鍛え、アンテナを張り巡らし即座に対処する、音楽家にとって重要な力を身に付けます。



## チェンバロ演奏法

バロック時代の鍵盤楽器・チェンバロを演奏します。1年目はバッハの教育理論と奏法の分析から始まり、2年目はバッハが影響を受けた17世紀初期や前古典派の作品にも挑戦します。



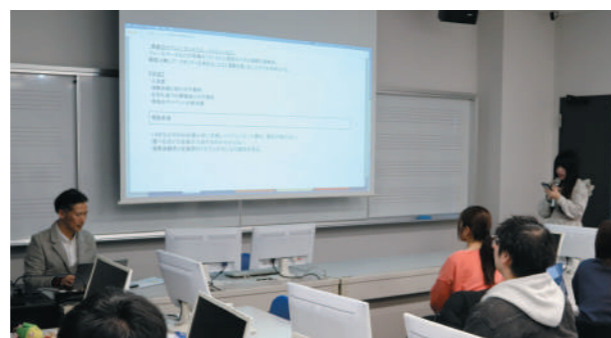
## 室内楽・重奏（ピアノ）

ピアノと弦・管楽器のデュオ/トリオで、バロックから近現代に至る幅広いレパートリーを学びます。音としてのおのおのが主張しながら対話し、音楽を創り上げる室内楽の醍醐味を味わいます。



## 通奏低音

通奏低音とは、バロック時代の伴奏法の一つ。伴奏譜の数字の読み方を学ぶとともに、受講者同士のアンサンブルの時間も多く取り、実践を通して奏法を身に付けます。



## 音楽イノベーション

環境、生活、エンターテインメント、教育、医療、福祉、自治体、国際協調、ICTなど、多岐にわたる分野と音楽が連携し、どのように社会的貢献を果たせるのか考えます。

# 教員紹介

## ピアノ



福井 直昭 教授  
(ヴィルトゥオーソコース長)



重松 聡 教授



高坂 朋聖 教授



田代 慎之介 教授  
(器楽コース長)



小池 ちとせ 教授

## オルガン



永岡 信幸 教授



ケマル・ゲキチ 名誉教授



村上 直行 准教授



春原 恵子 講師



石丸 由佳 講師

## 管楽器



佛坂 咲千生 教授  
トランペット



栃尾 克樹 教授  
サクソフォーン



丸山 勉 教授  
ホルン



高久 進 特任教授  
フルート



山本 正治 特任教授  
クラリネット



井上 順平 特任教授  
トロンボーン



吉岡 アカリ 准教授  
フルート



三倉 麻実 准教授  
クラリネット



岡崎 耕二 准教授  
トランペット



須山 芳博 特任准教授  
ホルン



織田 浩司 客員准教授  
サクソフォーン



宮下 英士 講師  
フルート



北村 貴子 講師  
オーボエ



大房 美穂 講師  
ユーフォニアム



佐藤 潔 講師  
チューバ

# 教員紹介

## 打楽器



中谷 孝哉 特任教授



吉原 すみれ 特任教授



安藤 芳広 准教授



小川 佳津子 講師



黒田 英実 講師

## 弦楽器



水野 佐知香 特任教授  
ヴァイオリン



深山 尚久 特任教授  
ヴァイオリン



黄原 亮司 特任教授  
チェロ



井上 久美子 特任教授  
ハープ



崔文洙 客員教授  
ヴァイオリン

## 声楽



丸山 由里子 准教授  
ヴァイオリン



恵谷 真紀子 講師  
ヴィオラ



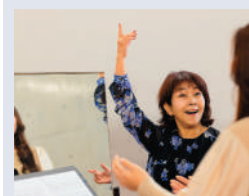
高山 智仁 講師  
コントラバス



佐藤 美枝子 教授  
(声楽コース長)



小畑 朱実 教授



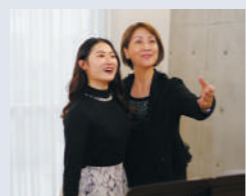
佐橋 美起 教授



谷 友博 教授



堀内 康雄 教授



山口 道子 教授



菊池 英美 特任教授

## オペラ



松本 美和子 特任教授



立野 至美 准教授



岩田 達宗 特任教授



佐藤 正浩 特任教授



原田 優一 講師

## ミュージカル

## 指揮・指揮法



北原 幸男 特任教授



飯森 範親 客員教授



前田 淳 准教授



片山 みゆき 講師



和田 一樹 講師

## 作曲



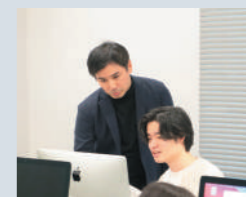
野崎 勇喜夫 教授  
(作曲コース長)



佐藤 誠一 教授



佐山 紀彦 講師



成宮 北斗 講師



市川 克明 教授  
(音楽学コース長)

## 音楽学

## 音楽教育



稲田 隆之 教授



宮崎 晴代 講師



米田 かおり 講師



加藤 徹也 教授  
(音楽教育コース長)



山崎 正彦 教授

## アートマネジメント



中里 南子 准教授



平田 亜矢 講師



赤木 舞 准教授  
(アートマネジメントコース長)



中川 俊宏 特任教授

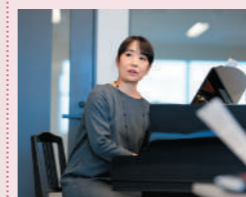


安田 寿之 講師

## ソルフェージュ



脇谷 真弓 講師

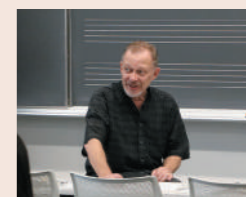


高谷 典子 教授

## 外国語



中田 淳子 教授  
英語



ヨズア・バルチュ 准教授  
ドイツ語

各教員の詳細、  
その他の教員に関する  
情報はこちら



# 教員一覽

## Faculty

### 理事長・学長

理事長・学長 福井直昭

### 法人・大学部長

総務部長 高坂朋聖  
管理部長 末吉孝司  
経理部長 本庄忍  
図書館長 重松聡  
学務部長 野崎勇喜夫  
演奏部長 佛坂咲千生

### 学科長・コース長

演奏学科長・器楽コース長 田代慎之介  
声乐コース長 佐藤美枝子  
ヴィルトゥオーゾコース長 福井直昭  
音楽総合学科長・音楽教育コース長 加藤徹也  
作曲コース長 野崎勇喜夫  
音楽学コース長 市川克明  
アートマネジメントコース長 赤木舞

### ピアノ

教授 小池ちとせ  
高坂朋聖  
重松聡  
田代慎之介  
永岡信幸  
福井直昭  
名譽教授 ケマル・ゲキチ  
特任教授 渡邊規久雄  
准教授 村上直行  
講師 新井和子  
今川映美子  
岩倉孔介  
岩津勢伊子  
ウララ・ササキ  
大澤恵子  
大坪由里  
大野瑞穂  
可児亜理  
金子淳  
岸美奈子  
橋高昌男  
栗原千種  
桑原淑子  
コッホ中村幸子  
近藤真豊子  
堺康馬  
清水弘治  
菅野雅紀  
寺井ミカ  
富山紀美子  
野上剛  
羽田野英子  
春原恵子  
福井敬介  
藤井隆史  
古市明里  
堀内亮  
前原信子  
水野ゆみ  
三宅啓子  
森永美穂子  
山城浩一  
山田彰一  
渡辺愛菜

### ピアノコラボレィティヴァーツ

教授 小池ちとせ  
特任教授 佐藤正浩  
准教授 子安ゆかり  
講師 齋藤誠二  
清水綾  
横山修司

### オルガン

講師 石丸由佳

### チェンバロ

講師 西山まりえ

### フルート

特任教授 高久進  
准教授 吉岡アカリ  
講師 一戸敦  
井出朋子  
岩下智子  
高木綾子  
竹山愛  
戸田敦  
松木さや  
宮下英士  
柳原佑介

### オーボエ

講師 青山聖樹  
伊藤暁子  
金子亜未  
北村貴子

### クラリネット

特任教授 山本正治  
准教授 三倉麻実  
講師 粟生田直樹  
有馬理絵  
加藤明久  
澤村康恵  
照沼夢輝  
十亀正司  
中館壮志  
林直樹

### サクソフォーン

教授 栃尾克樹  
講師 五十嵐健太  
都築惇  
林田祐和

### ファゴット

講師 山田知史  
吉田将

### ホルン

教授 丸山勉  
特任准教授 須山芳博  
講師 飯笹浩二  
石山直城  
今井仁志  
西條貴人

### トランペット

教授 佛坂咲千生  
准教授 岡崎耕二  
講師 井上雄二  
川田修一  
久保義一  
田島勲  
橋本洋  
林辰則  
松木亜希

### トロンボーン

特任教授 井上順平  
講師 井口有里  
石原左近  
風早宏隆  
栗田晃

### ユーフォニアム

講師 岩黒綾乃  
大房美穂

### テューバ

講師 大塚哲也  
佐藤潔

### 打楽器

特任教授 中谷孝哉  
吉原すみれ  
准教授 安藤芳広  
岡田全弘  
講師 小川佳津子  
久保昌一  
黒田英実  
高橋治子

### 吹奏楽総合指導法

客員准教授 織田浩司  
講師 山田江味  
小田実結子

### ヴァイオリン

特任教授 水野佐知香  
深山尚久  
崔文洙  
准教授 丸山由里子  
講師 木野雅之  
佐藤まどか  
柴香苗  
鈴木郁夫  
千葉清久  
東海千浪  
戸澤哲夫  
増田加寿子  
三又治彦  
安富洋  
山中光  
吉村知子

### ヴァイオリン

特任教授 水野佐知香  
深山尚久  
崔文洙  
准教授 丸山由里子  
講師 木野雅之  
佐藤まどか  
柴香苗  
鈴木郁夫  
千葉清久  
東海千浪  
戸澤哲夫  
増田加寿子  
三又治彦  
安富洋  
山中光  
吉村知子

### ヴィオラ

講師 恵谷真紀子  
渡邊信一郎

### チェロ

特任教授 黄原亮司  
講師 花崎薫  
三宅進  
山崎みのり

### コントラバス

講師 高山智仁  
米長幸一

### ハープ

特任教授 井上久美子

### 声乐

教授 小畑朱実  
佐藤美枝子  
佐橋美起  
谷友博  
堀内康雄  
山口道子  
菊池英美  
特任教授 松本美和子  
立野至美  
准教授 青地英幸  
青山智英子  
池田京子  
大川典子  
加茂下稔  
岸本力  
木村善明  
黒田彰  
河野めぐみ  
小林晴美  
小堀勇介  
三戸大久  
清水徹太郎  
砂川涼子  
田口宗明  
豊嶋祐壺  
樋口達哉  
松原友  
村松恒矢  
野原泰子  
山内みどり

### オペラ

教授 佐藤美枝子  
特任教授 岩田達宗  
佐藤正浩  
講師 島添亮子  
瀬田亮子  
谷川瑠美

### ミュージカル

教授 佐橋美起  
講師 原田優一

### 指揮・指揮法

特任教授 北原幸男  
客員教授 飯森範親  
藤井宏樹  
准教授 前田淳  
大滝実  
講師 片山みゆき  
近藤久敦  
佐藤洋人  
佐藤正人  
高井優希  
武田晃  
角田鋼亮  
時任康文  
横山琢哉  
和田一樹

### 作曲・音楽理論

教授 佐藤誠一  
野崎勇喜夫  
講師 大澤徹訓  
小田実結子  
柿沼唯  
木村真人  
日下部進治  
佐山紀彦  
佐美秀俊  
立原勇  
成宮北斗  
二宮玲子  
波立裕矢

### 音楽学

教授 市川克明  
稲田隆之  
講師 石川かおり  
小倉多美子  
黒川真理恵  
白石悠里子  
菅原修一  
高橋大海  
東儀博昭  
嶋田範子  
長岡英  
野川美穂子  
萩原里香  
東川愛  
宮崎晴代  
米田かおり

### 音楽教育

教授 加藤徹也  
山崎正彦  
中里南子  
飯田勉  
岩川みやび  
大槻秀一  
菊本和仁  
近藤靖子  
齋藤道子  
佐藤典子  
佐藤忠実  
杉野珠理  
鈴木雅之  
関本仁  
高山俊哉  
常見昌弘  
根岸由香  
長谷川恭子  
林田壮平  
平田亜矢  
前田賢一  
町田健児  
水戸博道  
峯村恒平  
山内雅子

### 箏

講師 杉浦聡

### アートマネジメント

特任教授 中川俊宏  
准教授 赤木舞  
講師 阿部さとみ  
稲田奈緒美  
欠田芳憲  
久保仁志  
熊澤弘  
酒井美恵  
西田俊郎  
松永路  
松宮辰太郎  
守重信郎  
安田寿之  
百合山真人  
脇谷真弓

### ソルフェージュ

教授 高谷典子  
講師 伊東光介  
小川美佐枝  
岸美奈子  
齋藤圭子  
嶋田英里  
館岡真澄  
仲村亜寿実

### 教養科目

教授 中田淳子  
野崎勇喜夫  
特任教授 中川俊宏  
准教授 中野有希子  
講師 内野博子  
片山幹生  
金美京  
重信三和子  
高橋孝輔  
立花史  
積田勝  
中江花菜  
武藤康史  
村山貴子  
山路譲

### 外国語科目

教授 中田淳子 (英語)  
准教授 中野有希子 (ドイツ語)  
原田知子 (英語)  
ヨズア・マルチュニ (ドイツ語)  
講師 飯島さや (英語)  
遠藤菜摘 (イタリア語)  
大月敦子 (英語)  
國府方麗夏 (英語)  
塩野衛子 (フランス語)  
篠原洋治 (フランス語)  
高田和広 (イタリア語)  
塚本美穂 (英語)  
シモーナ・マリアーニ (イタリア語)  
フランチェスカ・ミッジョ (イタリア語)

### 体育科目

講師 富樫絵理子  
堀池薫子

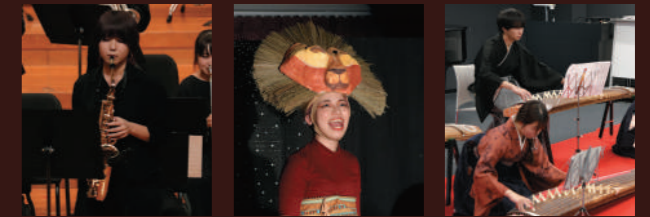
# 武蔵野音大で過ごす日々

共に音楽に打ち込む仲間と過ごす武蔵野音大での日々。  
大学や学生自らが主催する行事や、  
クラブ&サークル活動などを通して、  
たくさんの出会いと感動を体験してください。



## クラブ&サークル

授業、練習、勉強と忙しい中でも、クラブ・サークル活動を通じた友人たちとの交流がキャンパスライフを一層充実させます。多くのクラブ・サークルはミューズフェスティバルで、日頃の活動の成果を発表しています。



ジャズ研究部

ミュージカル研究部

邦楽部

ヴォーカルアンサンブル部/オペラ研究部/合唱研究部/華道部/けん玉部/サイクリング部/サッカー部/茶道部/写真部/ジャズ研究部/宗教音楽研究部/スキー部/ダンス部/邦楽部/ミュージカル研究部/ミュージックセラピー研究部/リコーダーアンサンブル部/人狼同好会/ヨガ同好会/ロシア歌曲研究同好会/マーチングサークル/アンサンブル愛好会

## 年間行事

年間約120回のコンサートを  
はじめ、ミューズフェスティ  
バルや選抜オーディション  
など、多くの行事を行って  
います。学生一人一人が自分  
の可能性を広げるチャンスにあ  
ふれています。



ウィンドアンサンブル演奏会



七タイイベント



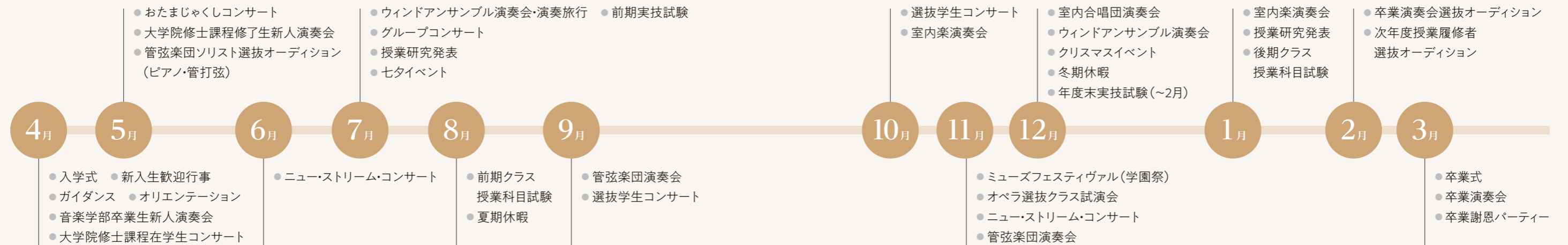
室内楽演奏会



室内合唱団演奏会



クリスマスイベント



入学式



ニュー・ストリーム・コンサート



管弦楽団演奏会



ミューズフェスティバル

## ミューズフェスティバル(学園祭)

華やかに開催される、年間最大の学友会主催イベント。日頃の研究成果の発表の機会として、毎年多数の学生演奏団体が出演するほか、本学管弦楽団・フルートオーケストラ・招待演奏など、質が高く内容の濃い演奏が行われます。また、クラブ団体、楽器会による展示・公演や模擬店、そして学生たちが制作した装飾が音楽祭としての雰囲気盛り上げています。学生が企画、運営するこのイベントは、大学生活におけるかけがえのない経験となります。



卒業式

# 学生生活を豊かにする キャンパス環境

音楽施設以外の共用施設も充実している江古田キャンパス。  
人との関わりが自然と生まれ、学生生活をより豊かなものにしてくれます。

## 図書館

メインフロア(1階)、AV資料を中心としたサイレントフロア(2階)、ラーニングcommonsとグループ学修室があるアクティブフロア(B1階)の3層構成。調べものや視聴学修に加え、仲間と意見を交わしながら課題に取り組む場としても活用されています。

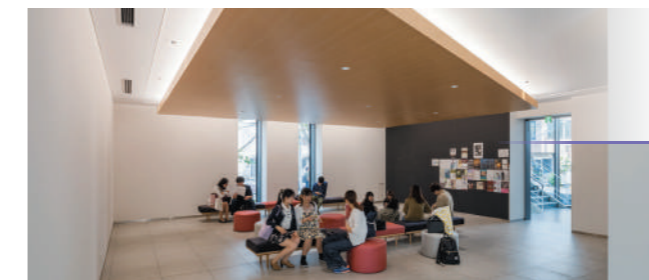


## キャンパスレストラン “Intermezzo”

「銀座スエヒロ」が運営を手がけるカフェテリア形式。ケリー・レモン氏のイラストが描かれた店内からは、四季の変化やキャンパスのにぎわいが感じられます。

## ヤマハ銀座店 武蔵野音大ショップ

さまざまな楽譜のほか、楽器付属関連商品も充実。日常生活に必要な一般雑貨も提供しており、学生のキャンパスライフを支えています。



## ヴェルディロビー

ロビー周辺には、ヤマハのショップ、コピーコーナー、学生用掲示板が設置され、学生にとってキャンパスのリビングのような空間です。



## 展望ラウンジ“Bis”

校舎最上階の展望ラウンジからは富士山や東京スカイツリーをはじめとする一大パノラマが楽しめ、語らいの場となっています。

## メインロビー

2層吹き抜けのメインロビーは、ガラス張りによってリストプラザと一体になった開放感あふれる空間。待ち合わせにも最適な場所です。



## リストプラザ

キャンパス中央にあり、地下1階に掘り下げたリストプラザは、集いの中心として、学生たちの新しい交流を生み出しています。



## 武蔵野音楽大学 学生レジデンスFlügel

2024年に完成した女子学生寮は、キャンパスまで徒歩2分以内に位置しています。プライベートな空間が確保された完全個室の居室にはバスルーム、トイレが独立して設置され、家電・家具・ネット環境が完備。広い共用スペースもあります。



# 武蔵野音大生の成長記録

音楽に打ち込める環境の中、互いに高め合う仲間と共に過ごす4年間で、入学前に描いた夢をかなえていく学生たち。ここでは、2人の学生の成長ストーリーを紹介します。



## コンサートでの失敗を糧に 憧れの舞台上で納得の演奏を披露

Beethoven

2年次に初めて出演したヴィルトゥオーゾコースの重要なコンサート(TOPPANホール)で、自分が選ばれたことにプレッシャーを感じたためか萎縮した演奏となり、舞台上で泣いてしまったことを今でも覚えています。

そんな私の支えになったのは、先生と仲間です。師事している福井直昭先生は、楽譜の深い読み込みと熱い言葉で、私の洞察力・表現力を常に磨き上げてくださいました。また、音楽に真剣に向き合っている尊敬すべき仲間とは、本番前に弾き合いをするなど、切磋琢磨し互いに高め合ってきました。

こうした恵まれた環境により、3年次には管弦楽団と協演するソリストオーディションに合格することができました。そして迎えた東京芸術劇場での本番は、良い緊張感の中で楽しみながら演奏することができ、人生で一番幸せな日となりました。卒業時の学内や皇居内桃華楽堂の卒業演奏会も、それに勝るとも劣らない思い出です。大学院進学後も、深遠な音楽に対峙し、自らの表現を追究し続けていくつもりです。

演奏学科 ヴィルトゥオーゾコース  
ピアノ専攻4年  
武蔵野音楽大学附属高等学校出身

**曾田 美音 さん**




## 知識の引き出しが多い音楽教師を 目指して再進学し、夢をつかむ

小学生の時に習った音楽の先生に憧れを抱き、将来は音楽教師になりたいと思いました。高校卒業後、家庭の事情もあって一般大学の教員養成コースに入りましたが、これまで習ってきたことの復習が中心でした。このままでは、自分が憧れたような、知識の引き出しが多い先生にはなれないと思ってそこを辞め、武蔵野音楽大学への再進学を決めました。

その決断は正解でした。授業で習うことは自分が知らないことばかり。演奏学科の学生から頼まれてピアノの伴奏を持つ中で、さまざまな楽器の奏法や各先生方の指導法も学び、知識の引き出しが増えていきました。教員採用試験対策の講座も充実していましたし、ミュージックセラピー研究部の部長として外部からの演奏依頼を取りまとめていた経験も教員採用試験の面接で評価され、無事に合格することができました。

音楽があまり好きではない子どもたちにも「音楽って楽しいな」と思ってもらえるような授業ができる先生になりたいと思います。

音楽総合学科 音楽教育コース  
4年  
東京都立杉並高等学校出身

**渋谷 瑛 さん**



### 徐々に実り始めた 音楽で生きるという思い

音楽好きな両親の影響で、物心がつく前からピアノを習っていました。中学校では吹奏楽部でファゴットを担当。ピアノの発表会や吹奏楽部の大会を通して、人前で演奏して誰かに音楽を届ける楽しさを知りました。本格的に音楽の道に進もうと決め、兄が通っていた武蔵野音楽大学附属高等学校を選びました。

### 大学のレベルの高さに 刺激を受ける毎日

先輩方と比べても、自分は決してヴィルトゥオーゾコースに余裕で合格したとは思っていませんでした。不安を抱え入学しました。しかも7月の最初の実技試験が30分の公開試験。大学のレベルの高さに驚き、それに追いつくために必死でした。



### 学内および皇居内桃華楽堂の 卒業演奏会に出演

オーケストラとの協演同様、夢の舞台であった両演奏会での演奏は、自分なりに4年間の成長を感じることができました。福井先生からも「高校時代の録音と比べてみなよ。全然違うから」とうれしい言葉をいただきましたが、怖くてまだ聴けていません(笑)。



### 楽しんで弾き コンクールで受賞

高校3年生の時、東京ピアノコンクールで受賞。落選が続くなどうまくいかない中で、楽しんで弾こうと吹っ切れたことが良い結果につながりました。



### オーケストラと東京芸術劇場で協演

入学前には想像もしなかったコンチェルトの演奏は、この瞬間が終わってほしくないと思うほど最高の時間となりました。福井先生からお褒めの言葉に加えて、「この幸せな日にこそ、喜ぶだけでなく、今日までのことと、たった今の演奏を振り返って、今後の糧としなさい」と言っていたことが心に残っています。

### 将来を模索しながら 大学院で音楽を追究

進路はまだ決めていませんが、教えることが好きなので、演奏活動が続けながら音楽を教える立場になれるといいなと、考えています。

※学年は取材当時のものです。

### 合唱団や吹奏楽を通じて 音楽をする喜びを知る

4歳の頃にピアノを始めました。小学校の授業で友達に音符の読み方を教えて感謝をされたことがうれしく、教える喜びを知りました。音楽の先生に誘われて入った合唱団や中学で始めた吹奏楽を通じて、音楽をどんどん好きになっていきました。



### 伴奏をきっかけに 交友関係が広がる

同期より年齢が上だったこともあり、最初はなじめなかったのですが、演奏学科の同期に声をかけてもらい、ピアノの伴奏を持つことに。そこから伴奏を頼まれることが増え、交友関係が一気に広がりました。伴奏は、曲を覚えるのは大変ですが、自分の学びにもつながりました。

### サポートも受けながら 教員採用試験対策に励む

教員採用試験対策の講座はもちろんのこと、箏や三味線の奏法など、普段の授業で得た知識も試験に生かされました。小論文、面接など不安なことについて、音楽教育コースの先生方がいつでも相談に乗ってくれたのも心強かったです。



### 深い教養を得るために 再進学を決意

音楽の深い教養を身に付けたいと良い先生になることはできないと思い、再進学をしようと決めました。高校生の時に見学に行った際に、丁寧な対応をしてくれたことが印象的だった武蔵野音楽大学を選びました。



### ミュージックセラピー研究部の 部長に就任して奮闘

2年次にミュージックセラピー研究部の部長になりました。介護施設などから依頼を受けて演奏に行くのですが、部員の中からメンバーを集め、演奏する曲を決め、練習をして...と、スケジューリングを1人で行ったので大変でした。でも、そのおかげで人間的に大きく成長できたと思います。

### 現場に出るための 準備を進める日々

教育実習で、まだまだ引き出しが少ないと実感しました。実習先の中学校に吹奏楽の指導を行ったり、母校の小学校で補助員をしたりと、少しでも現場の経験を増やそうと思っています。

※学年は取材当時のものです。

# 大学院・別科・留学生

## 大学院音楽研究科

今日、ますます高度化、多様化する現代社会に貢献できる、有能な人材の育成が求められています。音楽の世界においても、世界の頂点を目指す演奏家や、質の高い研究者の養成が望まれてきました。

本学では、1964年に大学院音楽研究科博士前期課程(修士課程)を、2004年に博士後期課程を設置しており、大変高度な教育研究体制が整っています。充実した組織と施設、設備の下で、理論と応用、演奏と創作芸術を研究指導し、音楽芸術を深く究め、国際的にも通用する優れた演奏家、研究者、教育者を社会に送り出しています。



### ■ 博士前期課程(修士課程)

修士課程は、学士課程の教育成果の上に立ち、音楽芸術についての深い学識と技術を授け、音楽家又は音楽研究者として必要な高度の能力を備えた人材の育成を目的とします。

修士課程では、5つの専攻(器楽、声楽、作曲、音楽学、音楽教育)を設けています。それぞれの専攻する分野において、より高いレベルの技術・能力の修得を目指し、レッスン、研究に取り組みます。伴奏を含むアンサンブル技術、楽曲や資料等の分析能力等においても、学士課程での学びをベースに高度な専門性を追究します。修了者は、プロの演奏家や研究者、教育者として活躍しています。

なお、ヴィルトゥオーゾコースを含む器楽専攻(ピアノ)の学生で、修了時に最優秀の成績を修めた者には、日本の音楽界に多大な貢献を果たした故レオニード・クロイツァー教授の功績を記念して制定された「クロイツァー賞」が授与されます。

専攻	コース	学位
器楽専攻	器楽コース(有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	修士(音楽)
	ヴィルトゥオーゾコース(有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	
	ピアノコラボレイティヴアーツコース	
声楽専攻	声楽コース	修士(音楽学)
	ヴィルトゥオーゾコース(声楽)	
作曲専攻		修士(音楽)
音楽学専攻		修士(音楽)
音楽教育専攻		修士(音楽)

学位審査:●所定の授業科目30単位以上を修得

●専攻実技の修了試験、修士論文等の審査 ※ただしヴィルトゥオーゾコースは修士論文を課さない。

入学定員:65名

標準修業年限:2年 ただし4年間の在学研究が可能。また通算して3年間の範囲で留学等による休学が認められる。

### ■ 博士後期課程

博士後期課程は、音楽芸術の分野について広い視野に立ち、その理論及び技術をさらに深く教授研究し、その深奥を究め、自立して芸術活動又は研究活動を行うに必要な能力を備えた音楽家又は音楽研究者を養成することを目的とします。

博士後期課程では、5つの研究領域(器楽、声楽、作曲、音楽学、音楽教育)を設けています。キャンパスには博士後期課程学生専用の研究室があり、コンピュータ、オーディオ機器のほか、コンサートホールや、図書館など、最高の環境で学ぶことができます。器楽および声楽の研究領域では毎年リサイタル形式の公開演奏試験があり、作曲の研究領域では毎年作曲作品の審査があります。学位を取得した者は、その高度な知識と専門性を生かして、演奏、創作、研究、教育など、さまざまな分野で自立した活動をするチャンスが開かれます。

専攻	研究領域	学位
音楽専攻	器楽研究領域	博士(音楽)
	声楽研究領域	
	作曲研究領域	博士(音楽学)
	音楽学研究領域	博士(音楽)
	音楽教育研究領域	博士(音楽)

学位審査:●所定の授業科目10単位以上を修得 ●研究領域ごとに定められている学位審査

入学定員:10名

標準修業年限:3年 ただし5年間の在学研究が可能。さらに3年間の範囲で留学等による休学が認められる。

## [ 大学院3つのポリシー ]

アドミッション・ポリシー  
(入学者受入れの方針)

※詳細はこちらをご確認ください。



カリキュラム・ポリシー  
(教育課程編成・実施の方針)

※詳細はこちらをご確認ください。



ディプロマ・ポリシー  
(学位授与の方針)

※詳細はこちらをご確認ください。



## 別科

別科は、音楽を志す幅広い年齢層を対象に、音楽の技術および知識のレベルアップを図ることを目的としています。実技科目である週1回の個人レッスンと、学科目である「西洋音楽史I」「西洋音楽史II」「音楽理論I」「音楽理論II」を受講することができます。1年間で実技科目と2科目以上の学科目を履修し、それぞれ2/3以上を出席した上で、実技科目の修了審査に合格した者に修了証書を授与します。

別科生は在学中、武蔵野音楽大学の学生としてサポートが受けられます。

コース	実技科目	学科目
器楽コース	個人レッスン(有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	・音楽理論I ・音楽理論II
声楽コース	個人レッスン	・西洋音楽史I ・西洋音楽史II
作曲コース	個人レッスン	
指揮コース	個人レッスン	

入学定員:80名 修業年限:1年

対象:高等学校卒業同等以上

※詳細は別科入学選抜要項をご確認ください。

## Voice 留学生の声

武蔵野音楽大学では留学生を積極的に受け入れ、多様な音楽の学びと成長を支えています。ここでは留学生の声をご紹介します。

※学年は取材当時のものです。

### ヨーロッパとは違う アジア人に合った学びの場

12歳よりクラリネットを始め、イタリア・ミラノの音楽院で学び、帰国後は大学講師として指導と演奏活動を行ってきました。日本への留学を志したのは、イタリア留学時に小澤征爾先生から助言をいただいたことがきっかけです。原曲に忠実な解釈を大切にしながら、自分らしい演奏を追究できる指導はアジア人に適していると感じ、ヨーロッパの教育方式とは異なる魅力を感じています。いつか楽団に加わり、舞台上に立てる日を楽しみにしています。



大学院博士後期課程  
(クラリネット)1年  
中国出身

李拓さん

### 文化の違いを感じさせない 安心して学べる環境

8歳より打楽器を学び、中国の四川音楽学院で修士号を取得した後、オープンキャンパスで本学を知り、音楽的知識を学びながら、専門的な技術と教養を高められると思いました。留学前は文化の違いなどに不安もありましたが、それは杞憂でした。先生方が留学生一人一人の学びだけでなく生活面まで丁寧に支えてくださり、安心して学んでいます。また本学では「なぜその音色なのか」といった問いが日常にあり、音楽の本質を深く考える姿勢が身に付きました。



大学院博士後期課程  
(打楽器)1年  
中国出身

唐梦旋さん

### 音楽面でも生活面でも 成長の機会を与えてくれた

高校生の頃から作曲が好きで、特に映画音楽の作曲に興味を持つようになり、武蔵野音楽大学の卒業生である先生に勧められ留学を決意しました。タイや福岡にいた時に通っていた学校と比べて、本学は設備が充実しており、静かで落ち着いた環境で学べます。加えて、先生方や職員の皆さん、学生の温かさ魅力だと感じています。また、MCを務めた留学生交流会で友だちができたことも良い思い出です。音楽面でも生活面でも成長し、人に頼ることが減り、自立して学習できるようになりました。



音楽学部音楽総合学科  
作曲コース1年  
タイ出身

キアトウェーチャット  
シウウイットさん

### 異分野から音楽の道へ 経験を積んで自信がついた

幼い頃から音楽に興味を持ち、5歳からピアノを始めました。現地の大学では法学を専攻し就職しましたが、音楽への思いを諦めきれず、公務員を退職して来日しました。武蔵野音楽大学で特に感銘を受けたのは、教授陣が分かりやすい言葉で私たちが理解できるように説明して下さることや、学生同士の距離も近いことです。以前は、舞台上立つことに苦手意識を持っていましたが、多くの舞台経験を通して演奏への自信と勇気が身に付きました。今後はシューベルト作品の研究に取り組んでいきます。



大学院修士課程  
(ピアノ)1年  
中国出身

米蘭さん

# キャリアサポート

本学では、就職課がキャリアサポートを担当しています。職員にはキャリアコンサルタントの国家資格を持つ者もあり、教員と連携を取りながら、就職・進学に関する相談に対応しています。また、卒業後のそれぞれの進路に応じ、以下のような特色ある支援を実施しています。



## 就活セミナー

主に、民間企業への就職を希望する学生を対象に「就活セミナー」を実施しています。「筆記試験」「面接」「グループディスカッション」などの実践を交えたテーマごとの対策により、本選考に自信を持って臨むことができます。

就活概論/適職診断/インターンシップ/筆記試験/エントリーシート/履歴書の書き方/面接(個人・集団)のポイント/グループディスカッション/時事問題対策 など

## 業種別ガイダンス

これから就職活動始める学生に対して、就職活動を行う上で必要となるさまざまな情報を業種別に提供しています。特に、内定を得た4年次生から、就職活動の体験談や受験時の様子、勉強法などについて具体的な話を聞く機会を設けており、それぞれの就職活動に役立てられています。

民間企業(音楽系企業を含む)/音楽教室講師/教員(公立・私立)

## 企業等説明会

企業や団体の方々を招いて説明会を実施しています。企業・団体等に勤務または所属した卒業生を招き、学業と就職活動をどのように両立したかなど、さまざまな体験談を聞く機会を設けています。

自衛隊音楽隊/警察音楽隊/ヤマハ音楽振興会/島村楽器/サクライ楽器/ヤマハ吹奏楽団/劇団四季/二期会/日本オペラ振興会/民間企業(音楽系企業を含む) など

## 教員・音楽教室講師を目指す人のための特別講座

公立学校教員採用候補者選考と音楽教室講師の受験対策として、以下の講座を実施しています。

- 「教職教養講座」…学校教育法・学習指導要領・教育理論・教育時事等について学びます。
- 「音楽専門教養講座」…公立学校教員採用候補者選考で、中・高音楽の教科書から出題される事項を中心に学びます。
- 「論作文講座」…各都道府県の公立学校教員採用候補者選考で求められる論作文の基本的な記述力を身に付け、さらに最近の出題傾向を把握し、重要な教育課題や具体的な問題解決の方策について理解を深めます。
- 「実技講座」…コードネームを用いた弾き歌い・伴奏付け・新曲視唱・初見演奏等の能力を身に付けます。本講座は音楽教室講師を目指す方も対象としています。

## 教員採用試験対策

公立学校教員採用候補者選考の受験者を対象に、本学音楽教育コースの教員および外部講師を招いて「一次選考対策講座」および「二次選考対策講座」を実施しています。模擬授業や面接、実技、論作文の記述法などについて、実践的で細やかな指導を行っています。また、「教員採用模擬試験(全国模試・県別対策模試)」を学内で受験する機会を設けています。

私立学校教員を目指す学生には、履歴書や作文の添削、模擬面接等の指導を行っています。

## 個人面談(大学2~4年次生対象)

大学2~4年次生全員を対象に個人面談を実施しています。大学2年次生の面談では、将来の希望や目標を確認し、準備開始時期・内容について確認します。大学3年次生の面談では、明確なキャリアプランを立て、そのための具体的な情報を提供します。大学4年次生の面談では、進路決定に関する活動の進捗を確認し、助言や情報提供をしています。進路の悩みについて解決策と一緒に考えるなど、学生一人一人に寄り添ったサポートをしています。

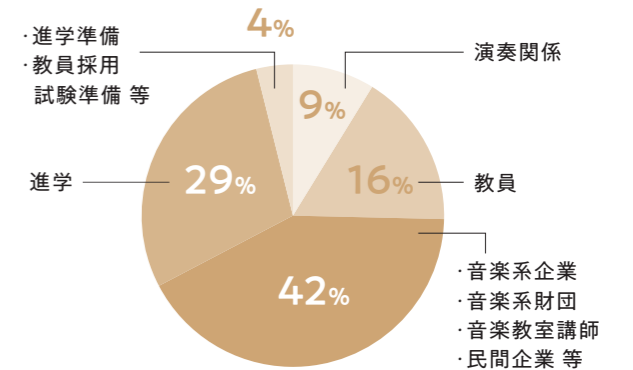
## 個別支援

進路に関して不安や悩みを抱える学生に対し、個別相談を受け付けています。また、就職を希望する学生には、エントリーシート・履歴書・作文の添削等の指導を随時行っています。音大生ならではの強みや一人一人の個性を生かしたPRができるようアドバイスしています。また、模擬面接も行っており、面接のスキルアップに向けた練習をしています。併せて、社会生活で役立つ言動や礼儀作法も指導しています。

# 進路状況

## 2024年度実績

かつて音楽大学生の就職先は、オーケストラや合唱団などの演奏団体、教員や音楽教室講師などが主なものでした。しかし、最近では音楽マーケットの拡大により、さまざまな企業がアートマネジメントスキルをはじめ、音楽的素養を持つ人材を求めており、本学卒業生の活躍するフィールドが大きく広がっています。また、卒業後、演奏家を目指すために大学院や留学先にて研鑽を積む学生も多くいます。



## 近年の主な就職先

**演奏関係:**ウィーン・フォルクスオーパー(オーストリア)/ジュール・フィルハーモニー管弦楽団(ハンガリー)/スタヴァンゲル交響楽団(ノルウェー)/チェコ国立ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団(チェコ共和国)/ピアチェンツァ歌劇場合唱団(イタリア)/フィンランド国立歌劇場合唱団(フィンランド)/ブフォルトツハイム市立歌劇場(ドイツ)/ミラノ・スカラ座合唱団(イタリア)/リリック・オペラ・オブ・シカゴ(アメリカ)/ロイヤル・コンサート・ヘボウ管弦楽団(オランダ)/NHK交響楽団/大阪交響楽団/神奈川フィルハーモニー管弦楽団/九州交響楽団/群馬交響楽団/新日本フィルハーモニー交響楽団/仙台フィルハーモニー管弦楽団/セントラル愛知交響楽団/東京交響楽団/東京都交響楽団/東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団/日本フィルハーモニー交響楽団/パシフィックフィルハーモニア東京/富士山静岡交響楽団/山形交響楽団/東京佼成ウインドオーケストラ/東京吹奏楽団/劇団四季/フォレスト/新国立劇場合唱団/東京混声合唱団/陸・海・空自衛隊音楽隊/埼玉県警察音楽隊/千葉県警察音楽隊/東京消防庁音楽隊/名古屋市消防音楽隊/横浜市消防音楽隊/Kバレエカンパニー(ピアノ伴奏) 他

**教員:**帝京科学大学/有明教育芸術短期大学/岩倉高等学校/慶應義塾女子高等学校/千葉英和高等学校/日本工業大学駒場高等学校/明秀学園日立高等学校/山村国際高等学校/品川女子学院中等部・高等部/芝浦工業大学附属中学高等学校/聖ヨゼフ学園中学・高等学校/新島学園中学校・高等学校/八千代松陰中学校・高等学校/横浜女学院中学・高等学校/横浜翠陵中学・高等学校/学習院中等科/清明学園中等部/開智望小学校/暁星国際流山小学校/聖セシリア小学校/聖徳大学附属小学校/瀬戸SOLAN小学校/捜真小学校/星野学園小学校/つるみね幼稚園/東京いずみ幼稚園/武蔵野音楽大学/武蔵野音楽大学附属高等学校 他公立・私立学校教員採用者多数

**音楽系企業:**オフィス新音/加藤健一事務所/河合楽器製作所/サウンドハウス/サントリーバブリティサービス/シアターワークショップ/四季/島村楽器/下倉楽器/スガナミ楽器/タクティカート/タケナカ/ダク/特定ラジオマイク運用調整機構/ノア/ハーモニー・ジャパン/阪神コンテンツリンク/ハンナ/ホッタガクフ/宮地楽器/ミュージックエイト/村松楽器販売/村松フルート製作所/山野楽器/ヤマハ/ヤマハミュージックジャパン 他

**音楽系財団:**市川市文化振興財団/群馬交響楽団/新国立劇場運営財団/東京都歴史文化財団/所沢市文化振興事業団/とちぎ未来づくり財団/練馬区文化振興協会/武蔵野文化生涯学習事業団 他

**音楽教室講師:**アミーズ音楽教室/いけぶくろ楽器/カワイ音楽教室/CRECER Music Studio/サクライ楽器/島村楽器/信学会/並木音楽教室/広野音楽教室/1st stepミュージック/宮地楽器/武蔵野音楽大学附属音楽教室/山野楽器/YAMAHA MUSIC SCHOOL 他

**民間企業等:**アニエスパー・ジャパン/我孫子市役所/IMS Me-Lifeクリニック/インターネットイニシアティブジャパン/ANAエアポートサービス/ANAシステムズ/エス・シー・アライアンス/エム・エム・オリエンタルランド/カインズ/カシオ計算機/霞ヶ浦学園/カメラのキタムラ/かんぽ生命保険/キッザニア東京/キャノン電子テクノロジー/CAN/教育出版/クリエイトエス・ディー/CLOVER/グッドタイムリビング/Graise HOME/国際医療福祉大学/越野建設/ゴディバジャパン/埼玉医科大学病院/Sansan/ザ・キャピトルホテル東急/静岡朝日テレビ/Jpエンジン/JALナビア/ジュノー/スターバックスコーヒージャパン/スターフィールド/住友生命相互保険/住友林業/セイコーエプソン/仙北市役所/全日本空輸(ANA)/草加市役所/SOMPO ケア/SOMPOダイレクト損害保険/Zoff/第一生命保険/大和ハウス工業/チャコット/TBSスパークル/東急キッズベースキャンプ/東急リゾーツ&ステイ/東建コーポレーション/TRUNK HOTEL/日本印刷/日本出版販売/日本生命保険/日本郵便/日本ロレアル/ニューズベース/白寿生科学研究所/パソナフォスター/東日本旅客鉄道(JR東日本)/ひらまつ/ビックカメラ/ピアス/P&Gプレステージ/北洋銀行/舞浜コーポレーション/マーキュリー/三井物産/三井物産ビジネスパートナーズ/三菱UFJモルガンスタンレー証券/ムービック・プロモートサービス/明治安田生命保険/矢橋大理石/USEN-NEXT GROUP/ライクスタッフィング/ライズ/ランドマーク税理士法人/LIXILトータル販売/リそなホールディングス/レパレージズ/WOWOW/ワコール 他

## 近年の主な留学先

- ・アムステルダム音楽院(オランダ)
- ・イモラ国際ピアノアカデミー(イタリア)
- ・インディアナ大学ジェイコブズ音楽院(アメリカ)
- ・ウィーン国立音楽大学(オーストリア)
- ・エコールノルマル音楽院(フランス)
- ・ケルン音楽舞踊大学(ドイツ)
- ・シュトゥットガルト音楽演劇大学大学院(ドイツ)
- ・ジュリアード音楽院(アメリカ)
- ・チューリッヒ芸術大学(スイス)
- ・スコラ・カントルム(フランス)
- ・パリ地方音楽院(フランス)
- ・バルマ音楽院
- ・“アッリーゴ・ボーイト”(イタリア)
- ・ハンス・アイスラー音楽大学(ドイツ)
- ・ハンブルク音楽演劇大学(ドイツ)
- ・ブラハ芸術アカデミー(チェコ共和国)
- ・ブリュッセル王立音楽院(ベルギー)
- ・ベルリン芸術大学(ドイツ)
- ・ボストン音楽院(アメリカ)
- ・マーストリヒト音楽院(オランダ)
- ・マンハイム国立音楽舞台芸術大学(ドイツ)
- ・ミラノ音楽院(イタリア)
- ・ロストック音楽演劇大学大学院(ドイツ)

他



# 卒業生からのメッセージ

本学での学びを生きし多方面で活躍する卒業生たちの、歩みと情熱を紹介します。



©Marco Borggreve

## 音楽を通じて人間としても成長 世界の舞台へと押し出してくれた特別な学び舎

音楽大学という場で培った技術、知識、実践力といったことももちろんですが、さまざまな才能や個性を持つ仲間たちとの出会いが、私を今の国際舞台に押し上げてくれた原動力だと思います。また、音楽家として以前に、人間としていかにあるべきか、ということ学んだ場所でもありました。素晴らしい環境で、さまざまなことに柔軟に挑戦してってください。

### オペラ歌手 (バリトン) 大西 宇宙 さん

本大学 音楽学部 声楽学科卒業 本大学院修士課程修了

#### Profile

武蔵野音楽大学首席卒業、同大学院首席修了。ジュリアード音楽院で優秀な成績を残し、多くの国際コンクールで優勝した。米国のオペラ・ハウスでデビュー・活躍し、日本でも NHK 交響楽団、セイジ・オザワ松本フェスティバル等でも重要な公演のソリストを歴任。現在も国内外でさまざまな演奏活動を展開している。五島記念文化賞オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞、ホテルオークラ音楽賞、文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。2025 年度武蔵野音楽大学コンコルディア奨学金受給。



## ソリスト、室内楽奏者として活動する力と プロ意識を培った6年間

大学で外国人の先生に師事させていただいたことで、海外で学ぶことの大切さを知りました。また、長いプログラムの試験や演奏会の機会が多くあり、舞台に立つ経験とレパートリーを増やせたことが、今の演奏活動の大きな力となっています。その他にも、舞台マナーやメンタルトレーニングの授業など、実技以外に重要なこともたくさん学べました。ここでの出会いと経験、時間がかけがえのないものになりますように。

### ピアニスト 木林 理絵 さん

本大学 音楽学部 ヴィルトゥオーゾ学科卒業 本大学院修士課程 ヴィルトゥオーゾコース修了

#### Profile

武蔵野音楽大学大学院ヴィルトゥオーゾコース修了後、渡独。カールスルーエ音楽大学にて国家演奏家資格取得。フランクフルト音楽・舞台芸術大学院在籍中に「Piano Trio Hannari」を結成し、ソロ・トリオ共にコンクール受賞歴多数。現在フランクフルト音楽・舞台芸術大学常勤講師。2024 年度武蔵野音楽大学コンコルディア奨学金受給。



## さまざまな出会いと全ての経験を生かして、より良い音楽へ

何事にもチャレンジしてキャリアを積んでいるのは、多方面から支えていただき、さまざまなことに挑戦させていただいた先生方のおかげです。武蔵野音大で知り合えたたくさんのすてきな先生・友人たちとの出会いと、勉強に集中できた環境が、私の音楽の基礎となっています。これから皆さんもたくさんの人との出会いの中、興味があることには全て挑戦してみてください。良いことも悪いことも、全てあなたの音楽の糧になるはずです。

### オペラ歌手 (ソプラノ) 土屋 優子 さん

本大学 音楽学部 声楽学科卒業 本大学院修士課程修了

#### Profile

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。東京二期会オペラ研究所修了。イタリア・パルマ音楽院修了。第54回日伊コンクール第1位、第9回マリア・マリブラン国際声楽コンクール(イタリア)オペラ部門第1位等、国内外で受賞歴多数。2022年、イタリア・ブッチーニ音楽祭にて《トゥーランドット》表題役にて出演。二期会会員。2024 年度武蔵野音楽大学コンコルディア奨学金受給。



©New Japan Philharmonic

## 音楽の追求とは、自分と向き合うことです

音楽に向き合うということ、それは自分の弱さを見つめることであり、この世界の広さを知ることであります。弱い自分と戦い続けるためには、幅広い選択肢を示してくれる先達、同じように音楽の高みを目指す仲間、そして自分には考えもつかないようなアイデアを持った友人たちがが必要です。武蔵野音大にはあなたが探しに行きさえすれば、その全てがあります。音楽の奥深い世界を探求し、大きく成長するチャンスをつかんでください。

### 新日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者 神農 広樹 さん

本大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース オーボエ専攻卒業

#### Profile

武蔵野音楽大学卒業、トロツィンゲン音楽大学院修了。第91回日本音楽コンクールオーボエ部門第2位。兵庫芸術文化センター管弦楽団オーボエ奏者を経て、新日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者。



## 音楽に没頭できる、新しい未来を作れる環境

音楽は向き合う時間が長ければ長いほど、未来は広がっていくと感じています。そのためには環境もとても大切です。武蔵野音楽大学で学んだ4年間、ピアノだけでなく、充実したカリキュラムやサポートのもと、さまざまな方向から「音楽」を吸収することができました。そしてキャンパス、先生、学友、そして街…どれもかけがえのない私のピースです。音楽には無限の可能性があります！ぜひ探求し、没頭してみてください。みなさんのすてきな未来の扉が開かれますように！

### ピアノタレント 永藤 まな (まなまる) さん

本大学 音楽学部 器楽学科 ピアノ専攻卒業

#### Profile

2016年より永藤まな名義で活動を開始。ピアノ演奏のみならず、そのタレント性から各方面で精力的に活動中。また、クレヨンしんちゃんの歌モノマネ「もしもクレヨンしんちゃんが〇〇を歌ったら」が各SNSで反響を呼び、さらに注目を浴びる。現在、TBS 朝の情報番組「THE TIME」にてレギュラー出演中。



## 学生時代の時間は貴重です いろいろな経験が音楽を豊かにしてくれます

学生時代は複数の言語の歌曲に触れるため、自分がどの言語を勉強したいかを考える機会を得ました。オペラ選抜クラスではお芝居の基礎を学び、役について考える楽しさ、演じながら歌うことの楽しさを経験しました。レッスン、試験での先生方のご指導の他、図書館を活用し、声楽をさまざまな方面から思う存分追求できる期間でした。何事も経験です。どんなことから学びを見つけ、極めたいことを諦めずに挑戦してってください。

### 劇団四季俳優 清水 智紗子 さん

本大学 音楽学部 ヴィルトゥオーゾ学科卒業 本大学院修士課程修了

#### Profile

2013、2018 年度武蔵野音楽大学福井直秋記念奨学生。第14回日本演奏家コンクール第1位。第23回日本クラシック音楽コンクール最高位、第10回横浜国際音楽コンクール最高位。第71回全日本学生音楽コンクール東京大会入賞。2018 年劇団四季研究所入所。出演作品「ゴースト&レディ」、「エビータ」、「オペラ座の怪人」、「バケモノの子」蓮の母役。

# 新卒業生の声

新たな未来へ歩み始めた、新卒業生たちの声をお届けします。

## 埼玉県中学校音楽科教員

### 手厚い支援で、目指す教師像が明確に

在学中は専攻のピアノを深く学び、選抜学生コンサートへの出演など貴重な経験を通して、技術・表現共に大きく成長できたと感じています。また、教職を志す中で就職課の手厚い支援や教師塾への参加によって、授業づくりについて多角的に考える力がつき、誰からも信頼される明るい教師になるという目標が明確になりました。子どもたちが音楽の授業に意欲的に取り組み、さまざまな音楽表現を探究できるような楽しい時間をつくっていききたいと思っています。

村田 加奈 さん

2026年卒 ピアノ（埼玉県立大宮光陵高等学校出身）

## 埼玉県警察音楽隊

### 切磋琢磨した日々を財産に、今後も音楽を追究

武蔵野音楽大学の魅力は、著名な先生方にご指導いただけること、そして演奏会の環境が充実している点だと思います。在学中は、学年を越えて仲間と切磋琢磨しながら、より良い音楽を追究していく合奏授業の時間が特に印象に残っています。とりわけ演奏会での遠征先で、皆で意見を出し合い、一つの演奏をつくり上げた経験は、自分にとってかけがえのない財産となりました。今後も音楽への探究心を忘れず、楽器を演奏することに日々真剣に向き合っていきたいと思っています。

西口 麗奈 さん

2026年卒 ホルン（春日部共栄高等学校出身）

## ANA エアポートサービス株式会社

### 忍耐力と責任感で信頼されるグランドスタッフに

在学中は多くの作品に向き合い、長時間の演奏を重ねる中で、技術だけでなく、挑戦を続ける姿勢や最後までやり抜く忍耐力を身に付けることができました。また、専門のハーブに加えてヴァイオリンやピアノにも取り組んだことが自信につながったと感じています。演奏会やアンサンブルを通して人と音楽をつくり上げる喜びを感じたことから、人と関わる仕事の道を選びました。グランドスタッフの仕事でも、大学生活で培った忍耐力と責任感で周囲からの信頼を築いていきたいです。

田幡 未来乃 さん

2026年卒 ハーブ（大妻嵐山高等学校出身）

## 株式会社河合楽器製作所

### 音楽の力を実感し、音楽を広げ支える立場に

より専門的かつ深く音楽と向き合いたいという思いから、ヴィルトゥオーゾコースを選択しました。4年間は決して楽しいことばかりではなく、未熟さに悩み苦しむこともありましたが、演奏を通して思いが誰かの心に届いたと感じた瞬間に、音楽の力を実感することができました。音楽は「思い」そのものと学んだ経験から、音楽を支え広げる立場になりたいと考え、卒業後の進路を選びました。音楽と本気で向き合い、喜びや苦しさを経験した時間は、きっと人生の宝物になると感じています。

萩原 千陽 さん

2026年卒 オーガエ（仙台育英学園高等学校出身）

# 著名人からのエール

武蔵野で音楽の道を歩む皆さんへ、各界の著名人から温かいメッセージをいただきました。



練習は絶対に嘘をつかないと思っています。確かにいきなり結果には出ないかもしれない。けど、それがあつた時“おっ！”と繋がる瞬間があるんです。

スターダスト☆レビュー 根本 要 氏



目標の大小ではなく、今自分が掲げた目標に対して、叶えようと努力することが大切だと思っています。

パリ五輪レスリング女子 76kg 級金メダリスト 鏡 優翔 氏



とにかく何にでも興味を持つこと、たくさん夢を持つことです。音楽という根っこを作った上で、色々なものに興味を持って、音楽の世界でたくさんの花を咲かせてください。

第69代横綱 白鵬 翔 氏



「山あり谷ありの起伏があつたほうが面白い」くらいに、自分の人生を映画や小説のように一つの物語として捉えれば、辛い事があつても乗り越えて結果が出せると思います。

棋士/第74・75・76期名人 佐藤 天彦 九段



緊張を制御するものは、練習であり、経験です。そして、緊張感のない人生は、つまらないかもしれないです。緊張しないと成長しないと言われるから。

歌舞伎役者 人間国宝 坂東 玉三郎 氏

本学ウェブサイトや広報誌  
「MUSASHINO for TOMORROW」  
では、福井直昭理事長と著名人の方々との対談を  
お届けしています。



# 奨学金 *Scholarship*

## 福井直秋記念奨学金

### 本学独自の奨学金制度を大幅に拡充

「福井直秋記念奨学金」とは、学業、人物共に優れ、向学心あふれる学生に与えられる、**返還義務の無い**奨学金制度です。新制度では、学修サポート体制をなお一層充実させるため、「年間授業料全額+施設費全額相当」「年間授業料1/4相当」の給付区分を新設、さらに、新入生、在学学生共に奨学金給付者数を大幅に増員しています。

#### ■ 入学時(音楽学部1年次)対象

種類	対象区分	対象学年	給付額	給付者数
特別給費奨学金 (特待生)	音楽学部	新入学生(1年次)	年間授業料全額相当 (内1名は施設費全額相当も給付)	3名
			年間授業料半額相当	2名
			年間授業料1/4相当	3名
給費奨学金	同上	同上	入学金相当	30名程度
				計40名程度

#### ■ 入学後対象

種類	対象区分	対象学年	給付額(年額)	給付者数
特別給費奨学金 (特待生)	音楽学部	2~4年次	年間授業料全額相当 (内3名は施設費全額相当も給付)	5名
			年間授業料半額相当	3名
			年間授業料1/4相当	9名
給費奨学金	音楽学部	2~4年次	15万円	30名程度
	大学院修士課程	1~2年次	20万円	16名程度
特別成果給費奨学金	音楽的・学術的または社会的な活動において特に顕著な成果をあげた学生	全学年	30万円	若干名
緊急給費奨学金	家計の急変により、学業継続が困難になった学生	全学年	最高20万円	数名
				計70名程度

## コンコルディア奨学金

この奨学金は、本学学部卒業予定者・卒業生、および大学院修了予定者・修士生を対象に、特に優れた成果を挙げた者、ならびに今後の成長が大いに期待できる者を表彰、奨励するものです。主な給付対象は、著名なコンクールの受賞歴、学会等での顕著な研究業績、諸外国の優れた特色ある教育機関への留学、優秀な楽団や教育研究機関への正規の採用などです。在学中の勉学状況、成果、教員からの推薦状、本人からの実績報告書などの書類を総合的に勘案して選考されます。



コンコルディア奨学金受給記念コンサート  
土屋優子ソプラノ・リサイタル

## 日本学生支援機構奨学金

「日本学生支援機構奨学金」とは、経済的事情により修学が困難な学生に貸与または給付される、国の奨学金制度です。この奨学金の目的は、将来社会に貢献する人材育成であり、無利子で貸与される「第一種奨学金」と、有利子で貸与される「第二種奨学金」、および「給付奨学金」があります。なお、「第一種奨学金」「第二種奨学金」を受けた奨学生は、社会人になってから返還する義務があります。

# 学生サポート *Support*

## カウンセリング制度・オフィスアワー

本学では専任教員および専門資格を持つ心理カウンセラーが学生の相談に応じています。内容は学修、健康、就職など、広範多岐にわたっています。また、授業科目の内容や勉強方法などの質問や相談について、専門科目、外国語科目、教養科目を担当する専任教員が個々に対応するオフィスアワーもあり、学生は必要に応じて随時利用することができます。

## 経済的負担を軽減するためのさまざまな特典



ミーシャ・ダッチ客員教授

### ■ 外国人客員教授のレッスンは無料

各専攻で招聘する外国人客員教授の特別レッスンや講座は全て無料で受講可能。本場の感性に触れる至高の学びを支援します。



### ■ 演奏会、公開講座の入場料は無料、また、出演・参加費用も無料

国内外の音楽家や学生による演奏会、公開講座などを活発に実施しており、在学学生の入場は無料です。また、これらの催しへの学生出演・参加も無料です。



### ■ 就職・進学希望者のためのセミナーや講座の受講料は無料

就職や進学のためのセミナーや講座等は無料で受講することができます(少額の資料代がかかる場合があります)。



### ■ 演奏旅行への参加費は無料

国内外でオーケストラ、ウィンドアンサンブルなどの演奏旅行を実施しますが、学生出演、参加費用は全額大学が負担します(ただし海外演奏旅行のみ、一部参加者負担)。

### ■ オーディション等による選抜者の授業も無料

本学では、オーディション等により室内楽、伴奏法、指揮等の授業履修者を選抜していますが、これらの授業も全て無料です。

### ■ 災害の場合の授業料減額

地震や風水害などの自然災害により自宅に甚大(半壊以上)な被害を受け、公的機関の証明書が提出された場合は、その年度の授業料を一部減額します。

### ■ 休学・留年の場合の学費軽減

半年以上休学する場合は、授業料と施設費を減額します。また、履修単位がわずかに不足し、留年、卒業保留となった場合は、不足単位数に応じて授業料を減額します。

### ■ 兄弟姉妹が2名以上在籍する場合の入学金相当額免除

同一年度に2名以上の兄弟姉妹が本学園の大学院、大学、附属高等学校、幼稚園に在籍する場合は、その新入生の入学金相当額を免除します。また、兄弟姉妹が同時に入学された場合は、原則として、そのうち1名の入学金相当額を免除します。

### ■ 授業料等減免(高等教育の修学支援新制度)

本学は国の「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっています。日本学生支援機構「給付奨学金」に申請し採用された学生は、入学金および授業料の減免対象となります。

### ■ 外国人留学生授業料減免

本学では、学業に精勤している私費外国人留学生に対して年額10万円を支援する制度を設けています。なお、優秀な学生に与えられる「福井直秋記念奨学金」(59ページ参照)を重複して受給できます。

### ■ 学生保険料は大学が負担

本学では全学生が「学生教育研究災害傷害保険(通学中等傷害危険担保特約含む)」に加入しますが、加入費用は、大学が負担します。

# 入学者選抜ガイド [音楽学部 第1年次] Entrance Examination

～武蔵野音楽大学へつづく入学者選抜～

## 総合型選抜 [第1回・第2回・第3回・第4回]

- 募集定員：120名
- 試験期間：【第1回】2026年9月26日(土)、9月27日(日) 【第2回】2026年10月24日(土)、10月25日(日)  
【第3回】2026年12月12日(土)、12月13日(日) 【第4回】2027年3月16日(火)、3月17日(水)
- 出願資格：次のいずれかに該当する者
  - ①高等学校または中等教育学校を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)
  - ②その他、学校教育法第90条に規定された者
 ※本学を専願とすることを条件としません(併願も可能)。

## 学校推薦型選抜 (指定校)

- 募集定員：90名
- 試験期間：2026年11月21日(土)、11月22日(日)
- 出願資格：本学が指定する高等学校の学校長が推薦し、2027年3月卒業見込みの者
  - ※本学を専願とすることを条件とします。
  - 受験にあたり、出願者が修得している音楽に関する科目の単位数により、高等学校を「普通高校」と「音楽高校」に区分しています。
  - 区分方法の詳細は学校推薦型選抜(指定校)の入学者選抜要項を確認してください。

## 一般選抜

- 募集定員：50名
- 試験期間：2027年2月18日(木)～2月20日(土)
- 出願資格：次のいずれかに該当する者
  - ①高等学校または中等教育学校を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)
  - ②その他、学校教育法第90条に規定された者
 ※本学を専願とすることを条件としません(併願も可能)。

## 外国人留学生入学者選抜 [A日程・B日程]

- 募集定員：40名
- 試験期間：【A日程】2026年10月24日(土)、10月25日(日) 【B日程】2026年12月12日(土)、12月13日(日)
- ※試験科目、出願資格等詳細は本学ウェブサイトおよび入学者選抜要項をご確認ください。

■ 初年度学費等納入金(2027年度) ※下記の金額は、次年度以降、改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

学科・コース	学費			後援会費	納入金合計	
	入学金	授業料	施設費			
演奏学科	器楽・声楽コース	150,000円	1,390,000円	680,000円	10,000円	2,230,000円
	ヴィルトゥオーゾコース	150,000円	1,490,000円	680,000円	10,000円	2,330,000円
音楽総合学科	150,000円	1,360,000円	680,000円	10,000円	2,200,000円	

※教育職員免許状や学芸員の資格取得を希望する場合は、上表の他に、各課程の受講料等が必要となります。  
 ※個人が使用する教材(楽譜、教科書、特殊ソフト等)については、個人負担になります。  
 ※音楽教育コース、アートマネジメントコースでは、ICT(情報通信技術)の活用を推進するため、パソコンの必須化に取り組んでいます。

## 入学者選抜試験科目 (外国人留学生入学者選抜を除く)

専攻実技課題等の詳細は入学者選抜要項でお確かめください。

※1 受験講習会で実施する楽典実力認定試験に合格した場合は、入学者選抜の「楽典」を受験免除とします。  
 ※2 「外国語」のうち「英語」については本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テスト(リーディングとリスニング)の成績を利用するかのいずれかを選択できます。また、大学入学共通テストを利用する場合、英語の他にドイツ語、フランス語での受験も可能です。

コース名	専修等	総合型選抜			学校推薦型選抜(指定校)					一般選抜				
		書類審査	面接	専攻実技	普通高校			音楽高校		楽典 <sup>*1</sup>	外国語 <sup>*2</sup>	面接	専攻実技	副科ピアノ
					楽典 <sup>*1</sup>	面接	専攻実技	面接	専攻実技					
ヴィルトゥオーゾコース	ピアノ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オルガン													
	管楽器													
	打楽器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	弦楽器													
器楽コース	ピアノ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オルガン													
	管楽器													
	打楽器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弦楽器														
	声楽コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 音楽総合学科

コース名および履修システム	総合型選抜							
	書類審査	面接	課題小論文	口頭試問	作品提出	プレゼンテーション	論文提出	実技
オープンメジャーシステム	○	○	○	○	-	-	-	-
フィックスメジャーシステム	作曲コース	○	○	-	-	○	○	-
	音楽学コース	○	○	○	○	-	-	○
	音楽教育コース	○	○	○	○	-	-	○
	アートマネジメントコース	○	○	○	○	-	-	-

コース名および履修システム	学校推薦型選抜(指定校)										
	普通高校						音楽高校				
	楽典 <sup>*1</sup>	面接	課題小論文	口頭試問	作曲専攻課題	実技	面接	課題小論文	口頭試問	作曲専攻課題	実技
オープンメジャーシステム	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	-
フィックスメジャーシステム	作曲コース	○	○	-	○	○	○	-	○	○	-
	音楽学コース	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-
	音楽教育コース	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-
	アートマネジメントコース	-	○	○	○	-	-	○	○	○	-

コース名および履修システム	一般選抜							
	楽典 <sup>*1</sup>	外国語 <sup>*2</sup>	面接	課題小論文	口頭試問	作曲専攻課題	実技	副科ピアノ
オープンメジャーシステム	○	○	○	○	○	-	○	-
フィックスメジャーシステム	作曲コース	○	○	○	-	○	○	-
	音楽学コース	○	○	○	○	○	-	○
	音楽教育コース	○	○	○	○	○	-	○
	アートマネジメントコース	-	○	○	○	○	-	-

○印=受験科目

# 入学者選抜スケジュール [音楽学部 第1年次]

## Entrance Examination

～武蔵野音楽大学へつづく入学者選抜～

その他の入学者選抜(学部3年次編入・転入、大学院等)については本学ウェブサイトおよび入学者選抜要項をご確認ください。

### 入学者選抜についてのお問い合わせ

入学者選抜事務室 TEL:03-3992-1119

各入学者選抜要項の郵送をご希望の方は、本学ウェブサイト内の「資料請求フォーム」からお申し込みいただくか、広報室(TEL:03-3992-1125)へお電話にてご請求ください。

入学者選抜の詳細はこちらから



	8月	9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
<b>総合型選抜</b> <small>[第1回・第2回・第3回・第4回]</small>		<b>第1回</b> ■ 出願期間 [ウェブ出願] 9月1日(火)～9月8日(火) [書類郵送] 9月1日(火)～9月10日(木) ■ 試験期間 9月26日(土)・9月27日(日) ■ 合否発表日 11月2日(月)	<b>第2回</b> ■ 出願期間 [ウェブ出願] 9月23日(水・祝)～9月30日(水) [書類郵送] 9月23日(水・祝)～10月2日(金) ■ 試験期間 10月24日(土)・10月25日(日) ■ 合否発表日 11月2日(月)	<b>第3回</b> ■ 出願期間 [ウェブ出願] 11月11日(水)～11月18日(水) [書類郵送] 11月11日(水)～11月20日(金) ■ 試験期間 12月12日(土)・12月13日(日) ■ 合否発表日 12月17日(木)				<b>第4回</b> ■ 出願期間 [ウェブ出願] 3月1日(月)～3月8日(月) [書類郵送] 3月1日(月)～3月10日(水) ■ 試験期間 3月16日(火)・3月17日(水) ■ 合否発表日 3月18日(木)
<b>学校推薦型選抜</b> <small>(指定校)</small>				■ 出願期間 [ウェブ出願] 10月30日(金)～11月4日(水) [書類郵送] 10月30日(金)～11月6日(金) ■ 試験期間 11月21日(土)・11月22日(日) ■ 合否発表日 12月1日(火)				
<b>一般選抜</b>						■ 出願期間 [ウェブ出願] 1月20日(水)～1月27日(水) [書類郵送] 1月20日(水)～1月29日(金) ■ 試験期間 2月18日(木)～2月20日(土) ■ 合否発表日 2月25日(木)		
<b>外国人留学生入学者選抜</b> <small>[A日程 B日程]</small>				<b>A日程</b> ■ 出願期間 [ウェブ出願] 9月23日(水・祝)～9月30日(水) [書類郵送] 9月23日(水・祝)～10月2日(金) ■ 試験期間 10月24日(土)・10月25日(日) ■ 合否発表日 11月2日(月)	<b>B日程</b> ■ 出願期間 [ウェブ出願] 11月11日(水)～11月18日(水) [書類郵送] 11月11日(水)～11月20日(金) ■ 試験期間 12月12日(土)・12月13日(日) ■ 合否発表日 12月17日(木)			
<b>大学受験講習会</b>		<b>夏期</b> ■ 日程 [1期] 8月7日(金)～8月9日(日) [11期] 8月21日(金)～8月23日(日)	<b>秋期</b> ■ 日程 9月20日(日)・9月21日(月・祝)		<b>冬期</b> ■ 日程 12月25日(金)～12月27日(日)		<b>春期</b> ■ 日程 3月26日(金)～3月28日(日)	

# 入学者選抜ガイド [音楽学部 第1年次] Entrance Examination

～武蔵野音楽大学へつづく入学者選抜～

## 総合型選抜 [第1回・第2回・第3回・第4回]

- 募集定員：120名
- 試験期間：【第1回】2026年9月26日(土)、9月27日(日) 【第2回】2026年10月24日(土)、10月25日(日)  
【第3回】2026年12月12日(土)、12月13日(日) 【第4回】2027年3月16日(火)、3月17日(水)
- 出願資格：次のいずれかに該当する者
  - ①高等学校または中等教育学校を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)
  - ②その他、学校教育法第90条に規定された者
 ※本学を専願とすることを条件としません(併願も可能)。

## 学校推薦型選抜 (指定校)

- 募集定員：90名
- 試験期間：2026年11月21日(土)、11月22日(日)
- 出願資格：本学が指定する高等学校の学校長が推薦し、2027年3月卒業見込みの者
  - ※本学を専願とすることを条件とします。
  - 受験にあたり、出願者が修得している音楽に関する科目の単位数により、高等学校を「普通高校」と「音楽高校」に区分しています。
  - 区分方法の詳細は学校推薦型選抜(指定校)の入学者選抜要項を確認してください。

## 一般選抜

- 募集定員：50名
- 試験期間：2027年2月18日(木)～2月20日(土)
- 出願資格：次のいずれかに該当する者
  - ①高等学校または中等教育学校を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)
  - ②その他、学校教育法第90条に規定された者
 ※本学を専願とすることを条件としません(併願も可能)。

## 外国人留学生入学者選抜 [A日程・B日程]

- 募集定員：40名
- 試験期間：【A日程】2026年10月24日(土)、10月25日(日) 【B日程】2026年12月12日(土)、12月13日(日)
- ※試験科目、出願資格等詳細は本学ウェブサイトおよび入学者選抜要項をご確認ください。

■ 初年度学費等納入金(2027年度) ※下記の金額は、次年度以降、改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

学科・コース	学費			後援会費	納入金合計	
	入学金	授業料	施設費			
演奏学科	器楽・声楽コース	150,000円	1,390,000円	680,000円	10,000円	2,230,000円
	ヴィルトゥオーゾコース	150,000円	1,490,000円	680,000円	10,000円	2,330,000円
音楽総合学科	150,000円	1,360,000円	680,000円	10,000円	2,200,000円	

※教育職員免許状や学芸員の資格取得を希望する場合は、上表の他に、各課程の受講料等が必要となります。  
 ※個人が使用する教材(楽譜、教科書、特殊ソフト等)については、個人負担になります。  
 ※音楽教育コース、アートマネジメントコースでは、ICT(情報通信技術)の活用を推進するため、パソコンの必須化に取り組んでいます。

## 入学者選抜試験科目 (外国人留学生入学者選抜を除く)

専攻実技課題等の詳細は入学者選抜要項でお確かめください。

※1 受験講習会で実施する楽典実力認定試験に合格した場合は、入学者選抜の「楽典」を受験免除とします。  
 ※2 「外国語」のうち「英語」については本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テスト(リーディングとリスニング)の成績を利用するかのをいずれかを選択できます。また、大学入学共通テストを利用する場合、英語の他にドイツ語、フランス語での受験も可能です。

コース名	専修等	総合型選抜			学校推薦型選抜(指定校)					一般選抜					
		書類審査	面接	専攻実技	普通高校		音楽高校			楽典 <sup>*1</sup>	外国語 <sup>*2</sup>	面接	専攻実技	副科ピアノ	
					楽典 <sup>*1</sup>	面接	専攻実技	面接	専攻実技						
ヴィルトゥオーゾコース	ピアノ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オルガン														
	管楽器														
	打楽器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	弦楽器														
器楽コース	ピアノ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オルガン														
	管楽器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	打楽器														
声楽コース	弦楽器														
	声楽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 音楽総合学科

コース名および履修システム	総合型選抜							
	書類審査	面接	課題小論文	口頭試問	作品提出	プレゼンテーション	論文提出	実技
オープンメジャーシステム	○	○	○	○	-	-	-	-
フィックスメジャーシステム	作曲コース	○	○	-	-	○	○	-
	音楽学コース	○	○	○	○	-	-	○
	音楽教育コース	○	○	○	○	-	-	○
	アートマネジメントコース	○	○	○	○	-	-	-

コース名および履修システム	学校推薦型選抜(指定校)										
	普通高校						音楽高校				
	楽典 <sup>*1</sup>	面接	課題小論文	口頭試問	作曲専攻課題	実技	面接	課題小論文	口頭試問	作曲専攻課題	実技
オープンメジャーシステム	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	-
フィックスメジャーシステム	作曲コース	○	○	-	○	○	○	-	○	○	-
	音楽学コース	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-
	音楽教育コース	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-
	アートマネジメントコース	-	○	○	○	-	-	○	○	○	-

コース名および履修システム	一般選抜							
	楽典 <sup>*1</sup>	外国語 <sup>*2</sup>	面接	課題小論文	口頭試問	作曲専攻課題	実技	副科ピアノ
オープンメジャーシステム	○	○	○	○	○	-	○	-
フィックスメジャーシステム	作曲コース	○	○	○	-	○	○	-
	音楽学コース	○	○	○	○	○	-	○
	音楽教育コース	○	○	○	○	○	-	○
	アートマネジメントコース	-	○	○	○	○	-	-

○印=受験科目

# 2026年度 講習会・イベント情報

Event Information

オープンキャンパス — 音楽大学ってどんなところ? 見て、聞いて、体験してみよう!



- 会場: 江古田キャンパス
- 実施内容: 大学紹介、体験レッスン、キャンパスツアー、学生によるコンサート、体験授業、進学相談など
- 参加費: 無料(要事前申込)

※実施内容は各回で異なります。詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

## 大学受験講習会

夏期	冬期
I期: 8月7日(金)~8月9日(日)	12月25日(金)~12月27日(日)
II期: 8月21日(金)~8月23日(日)	
秋期	春期
9月20日(日)・9月21日(月・祝)	2027年 3月26日(金)~3月28日(日)

- 会場: 江古田キャンパス
  - 開講科目: 実技レッスン・楽典・課題小論文
- ※詳細は本学ウェブサイトまたは講習会要項でご確認ください。(夏期講習会要項:6月発行/秋期講習会要項:8月発行/冬期講習会要項:10月発行/春期講習会要項:2月発行)

### 楽典実力認定試験

夏期、秋期、冬期の受験講習会では、最終日に楽典実力認定試験を実施します。合格した場合は、入学選抜の試験科目「楽典」が免除されます。詳細は講習会要項でご確認ください。

## 管打楽器アンサンブルクリニック

- 期 日: 2027年1月17日(日)
- 対象: 中学生、高校生
- 会場: 江古田キャンパス
- 参加費: 無料(要事前申込)
- 実施内容: コンサートホールでの演奏体験、本学教員による講評  
詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

### 江古田キャンパスへのアクセス

西武池袋線【江古田駅】  
北口から徒歩4分

西武有楽町線【新桜台駅】  
4番出口から徒歩4分

東京メトロ有楽町線/副都心線【小竹向原駅】  
2番出口から徒歩9分

〒176-8521  
東京都練馬区羽沢1丁目13-1  
TEL.03-3992-1121(代表)

### 武蔵野音楽学園公式SNS

本学公式 SNS では演奏会やイベント情報などを発信しています。



## 学校説明会 & 体験レッスン

全国各地で、本学の学校説明会&体験レッスンを開催します。

- 対象: 小中高生、受験生、指導者、教員、保護者
- 内容: 大学紹介(ガイダンス形式)、体験レッスン、本学教員によるミニコンサート、進学相談
- 参加費: 無料

※実施内容は開催地によって異なります。  
※会場・実施専攻等の詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

### 北海道地方



### 東北地方



### 関東地方

### 中部地方



### 中国地方



### 四国地方

### 九州地方・沖縄地方



## ステップアップ・プログラム

ピアノ・声楽・管楽器・打楽器・弦楽器

2027年  
10月4日(日)・11月29日(日)・2月14日(日)

- 会場: 江古田キャンパス
  - 参加費: 有料(要事前申込)
  - 実施内容: 60分間の個人レッスン、個別相談(希望者のみ)
- ※参加費および実施内容の詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

### 各イベントに関するお問い合わせ

入学センター TEL. 03 - 3992 - 2500(平日 9:00~17:00)  
Eメール:nyugaku-c@musashino-music.ac.jp

参加のお申し込みは、本学ウェブサイト内の専用申し込みフォームをご利用ください。

むさおん 検索

武蔵野音楽大学  
ウェブサイト  
https://www.musashino-music.ac.jp/





MUSASHINO ACADEMIA MUSICAE  
武蔵野音楽大学



武蔵野音楽大学ウェブサイト  
<https://www.musashino-music.ac.jp/>